

4. 防災指針

4-1. 各種ハザードの状況情報

(1) 洪水浸水想定区域（最大想定規模・家屋倒壊等氾濫想定区域・長期浸水区域）

- 洪水浸水想定区域は、印旛沼、印旛沼中央排水路、鹿島川、高崎川、手繰川などの主に市街化調整区域の川沿いの多くで想定されており、印旛沼や鹿島川沿いでは最大想定規模 3.0m以上となっています。
- 市街化区域内の J R 佐倉駅北側、京成佐倉駅北側周辺、山王の一部では、印旛沼から続く鹿島川、高崎川や水路の影響から最大想定規模 0.5m以上となっており、一部は 3.0m以上となっています。

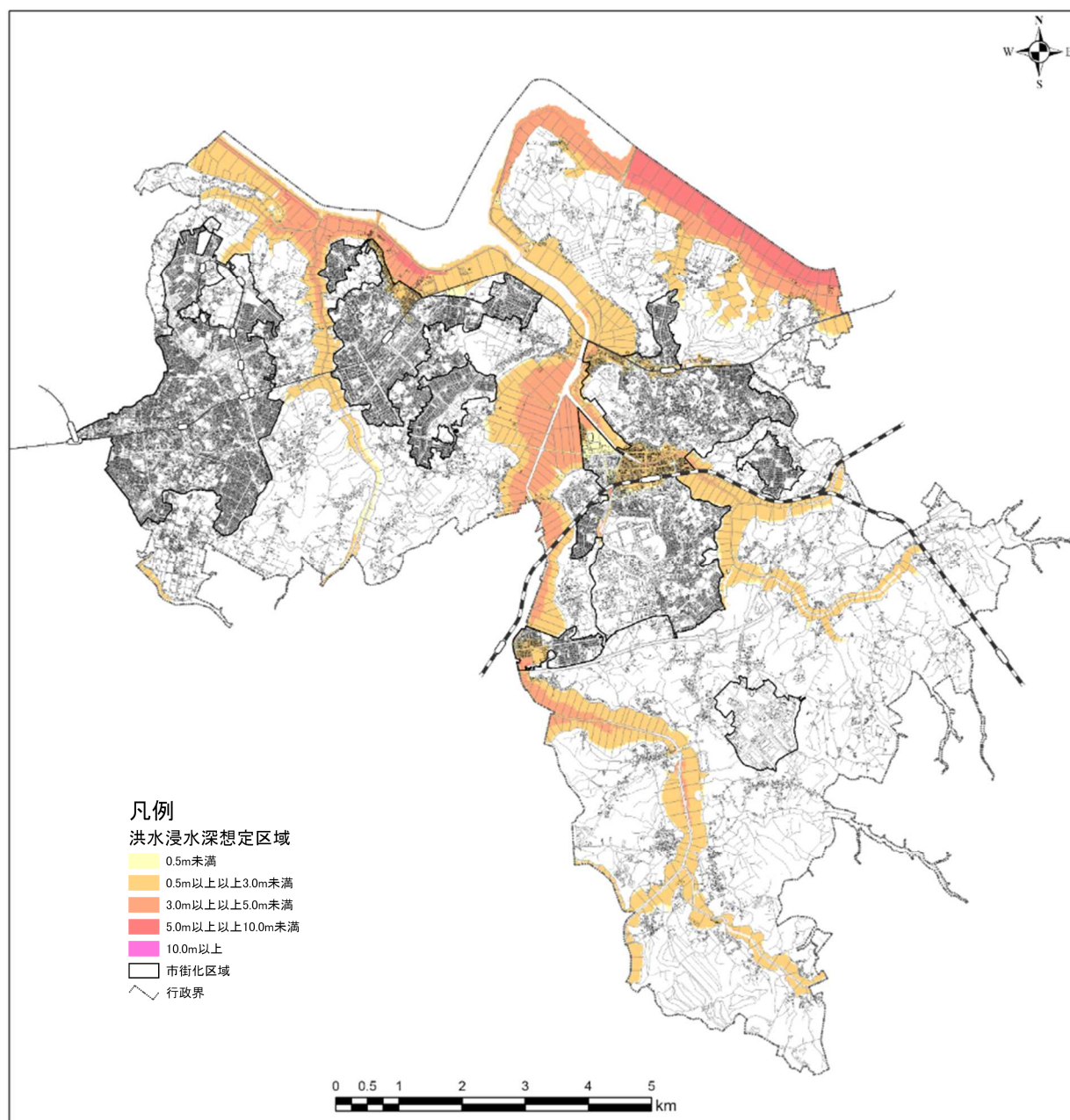


図 洪水浸水想定区域（想定最大規模）
（資料：千葉県）

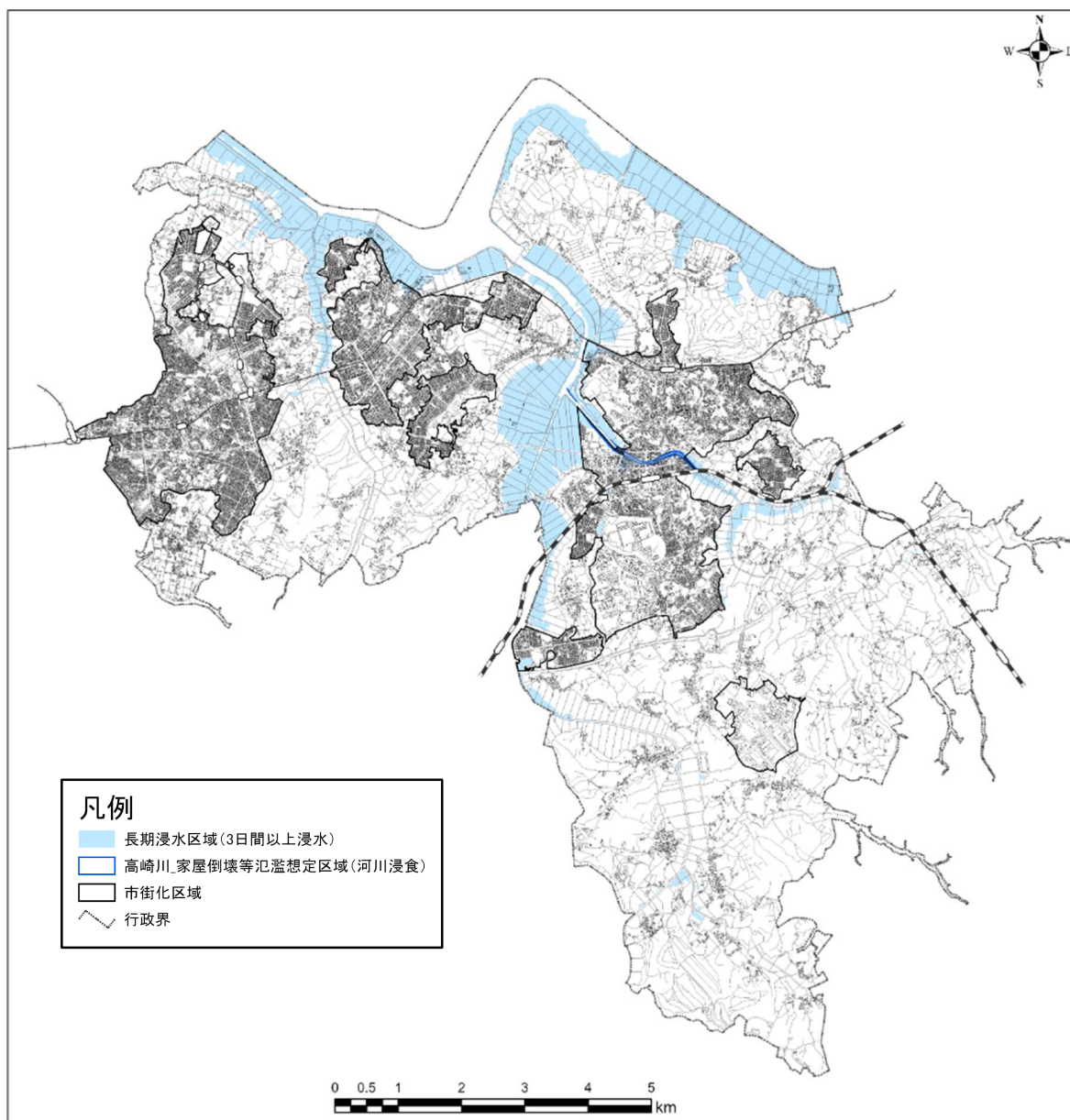


図 長期浸水（3日以上）区域、家屋倒壊等氾濫想定区域
 （資料：佐倉市）

(2) 内水浸水想定区域

- 内水浸水想定区域は、主に河川の分岐点やう曲している場所で発生し、市内に点在しています。
- 特に市街化区域内では、J R佐倉駅北部の高崎川沿いで0.3m以上1.0m未満の浸水が想定されています。

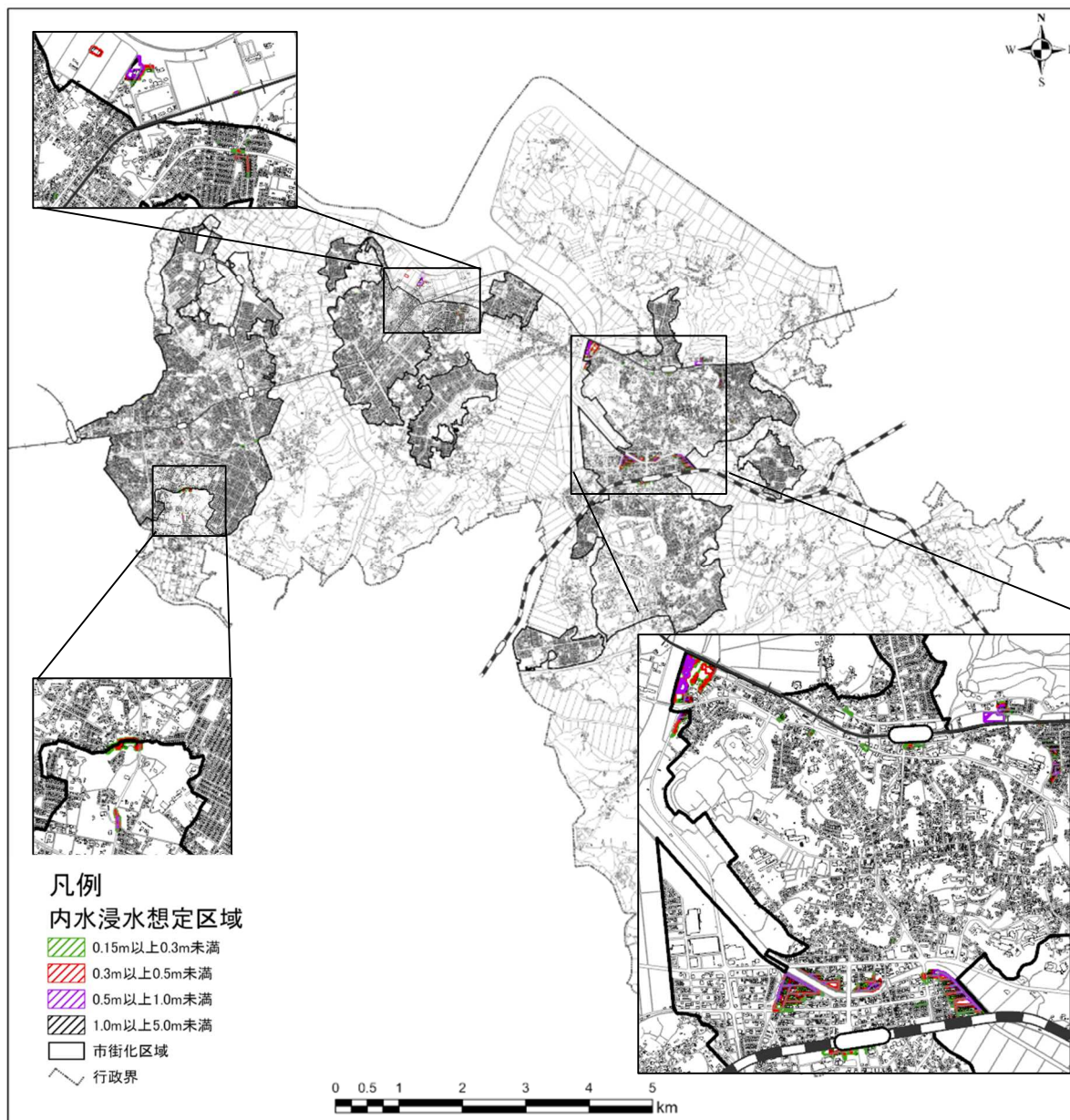


図 内水浸水想定区域 (資料：佐倉市)

(3) 土砂災害（特別）警戒区域、急傾斜地崩壊危険区域

- 土砂災害警戒区域は、市街化区域、市街化調整区域問わず、市内全域に広がっており、一部は土砂災害特別警戒区域に指定され、主に丘陵部に位置しています。
- 市街化区域内では、J R佐倉駅、京成佐倉駅、京成臼井駅の各周辺で土砂災害警戒区域が定められており、周辺地域には住宅団地が広がっていることから、土砂災害による人的・建物被害を受ける恐れがあります。

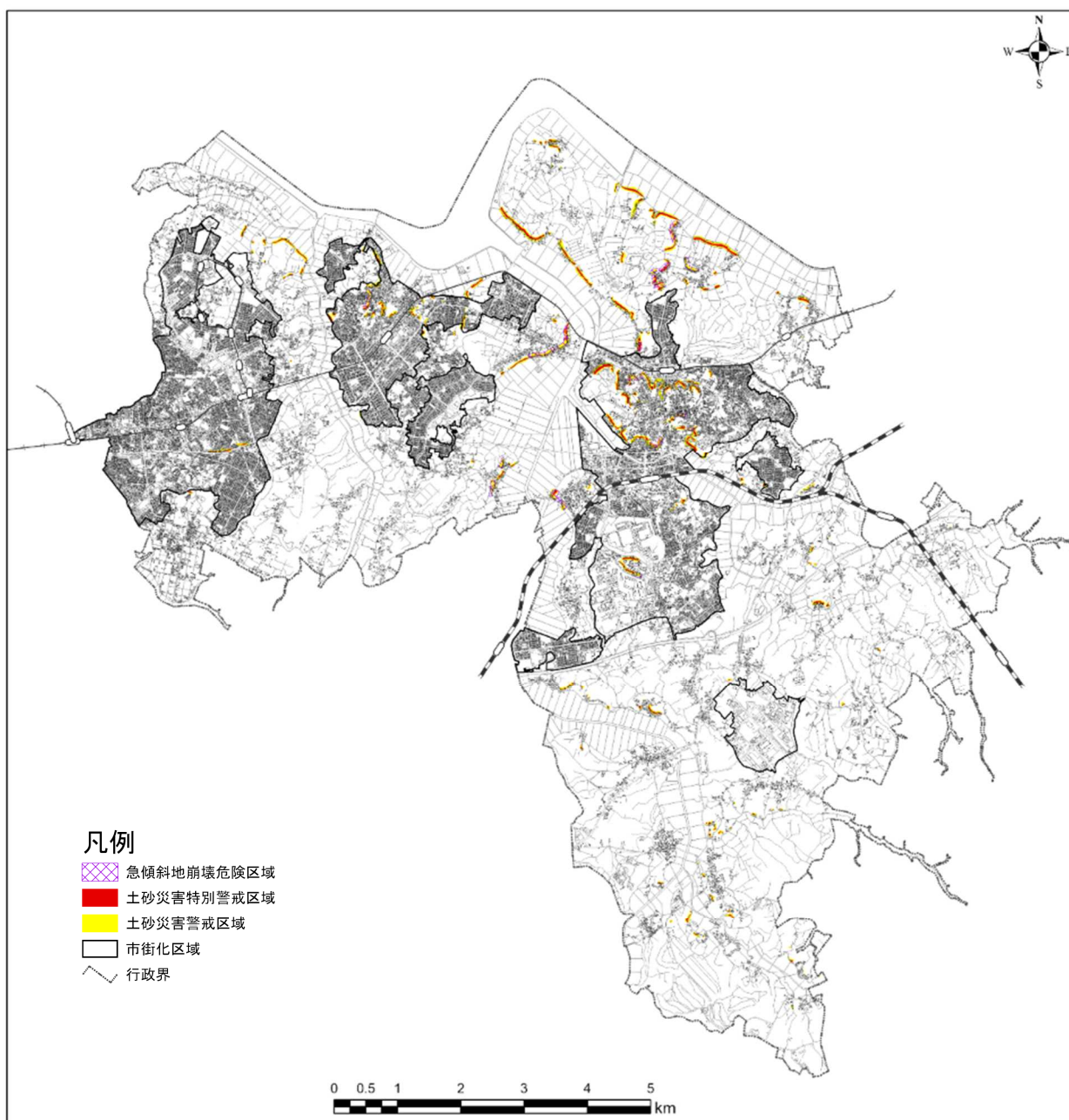


図 土砂災害（特別）警戒区域、急傾斜地崩壊危険区域
(資料：千葉県)

(4) 基礎調査予定箇所

- 千葉県が最新の高精度の地形情報や市町からの情報提供により選定した土砂災害の危険箇所に対し、基礎調査を実施する予定です。予定箇所に対し、概ね5年間（令和3年度から7年度）での区域指定完了を目指し、計画的に基礎調査及び区域指定の手続きを進めています。
- 基礎調査予定箇所は、市街化区域を含む市内全域に点在しています。

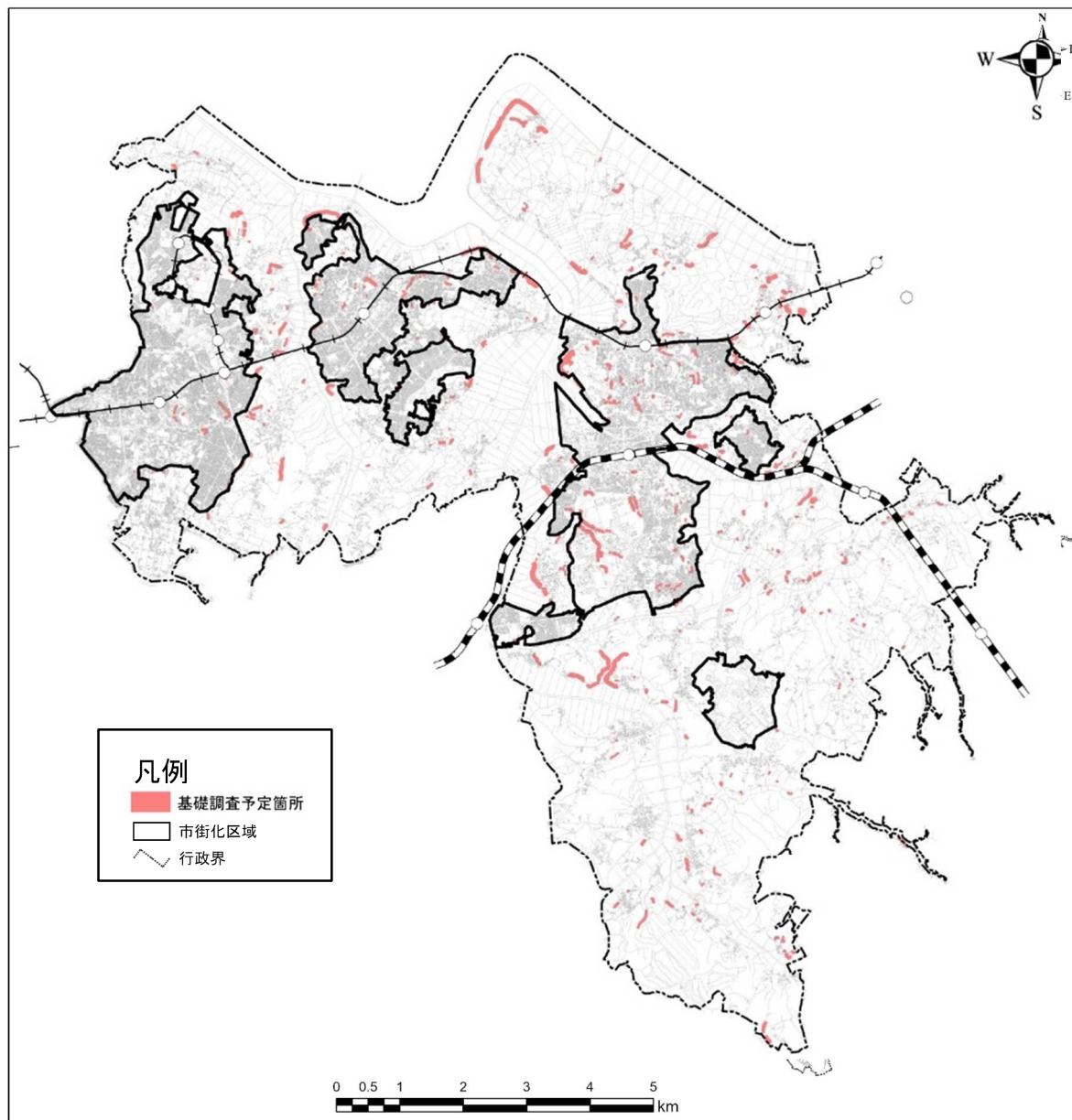


図 基礎調査予定箇所

(資料：千葉県)

(5) 大規模盛土造成地

- 谷埋め型大規模盛土造成地は、谷を埋め立てた造成地で、盛土の面積が3,000平方メートル以上のものです。腹付け型大規模盛土造成地は、傾斜地に盛土した造成地で、造成前の原地盤の勾配が20度以上、かつ盛土の高さが5メートル以上のものです。
- 市街化区域を中心に136箇所（谷埋め型大規模盛土造成地135箇所、腹付け型大規模盛土造成地1箇所）存在します。

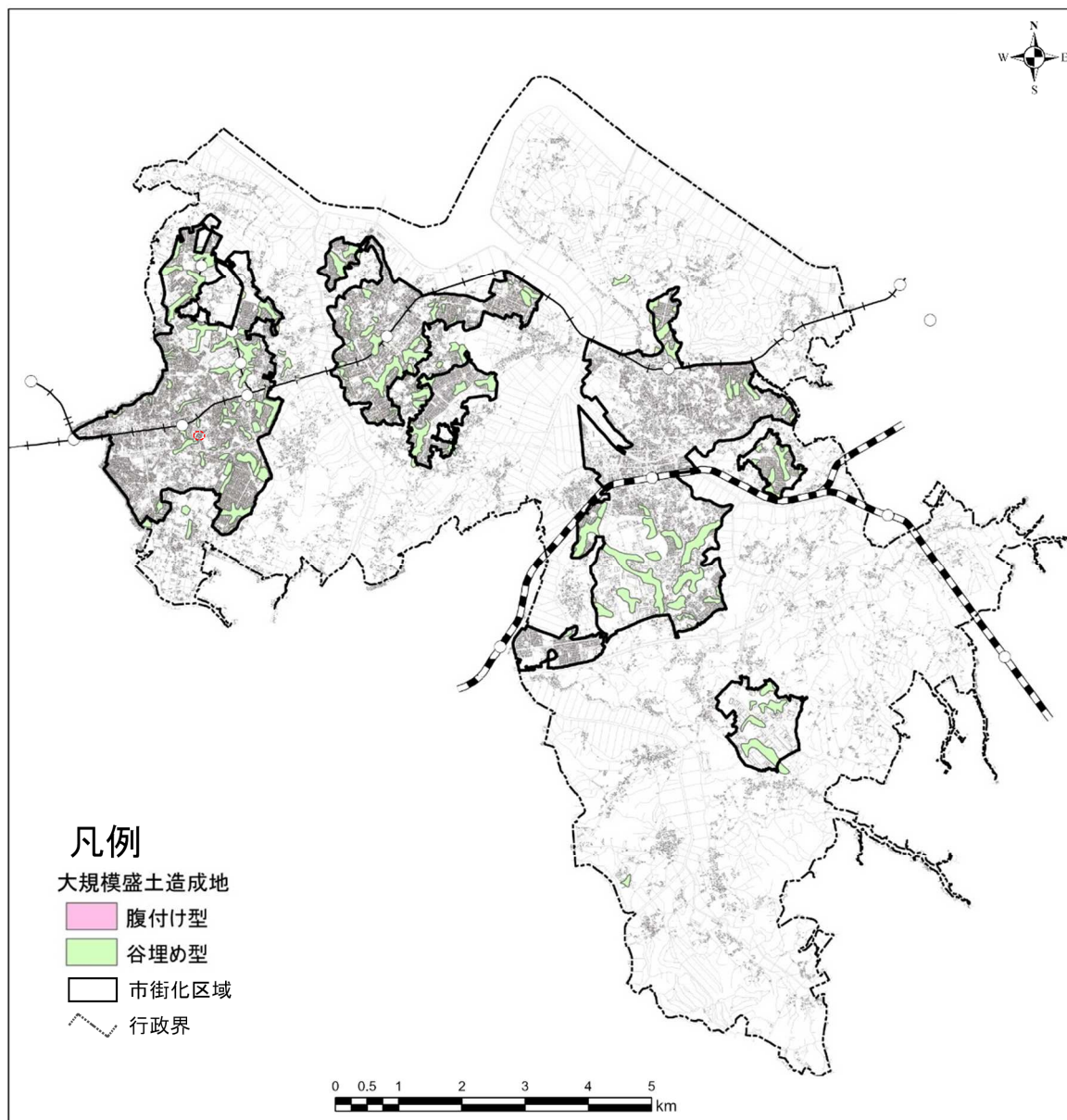


図 大規模盛土造成地

(6) 震度想定 (東京湾北部地震)

- 東京湾北部地震は、中央防災会議が想定した首都直下地震のうち、千葉県に最も大きな影響を与える地震で、想定されるマグニチュードはM7.3です。
- 本市において予想される揺れの強さ (震度) は5強から6弱です。

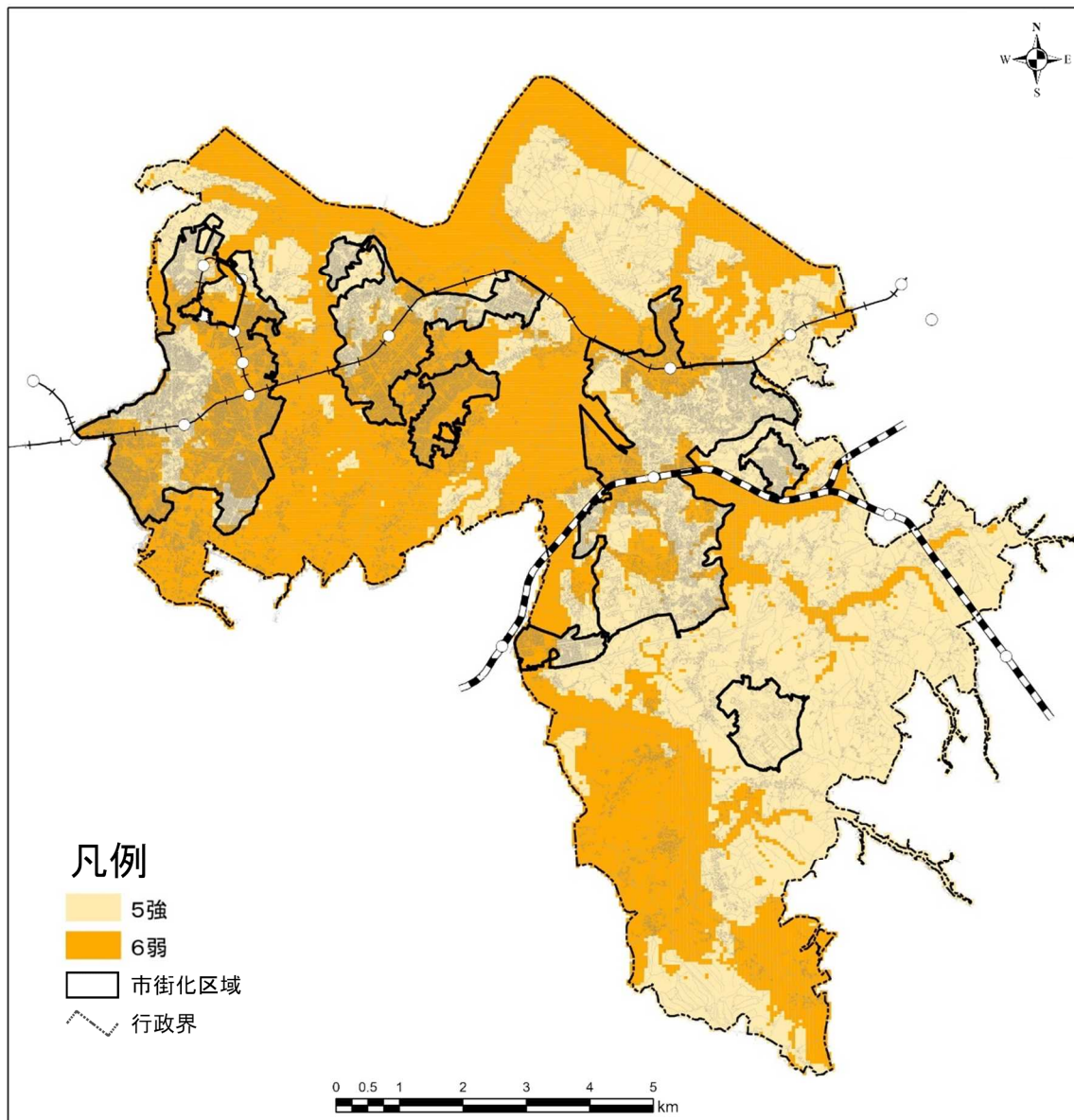


図 震度想定 (東京湾北部地震)

(資料: 佐倉市)

(7) 液状化想定 (東京湾北部地震)

- 「(6) 震度想定 (東京湾北部地震)」と同様に東京湾北部地震における被害想定です。
- 液状化の発生は、主に市北部の印旛沼周辺の低地、台地間の狭い谷底や後背湿地、各河川沿川で想定されています。

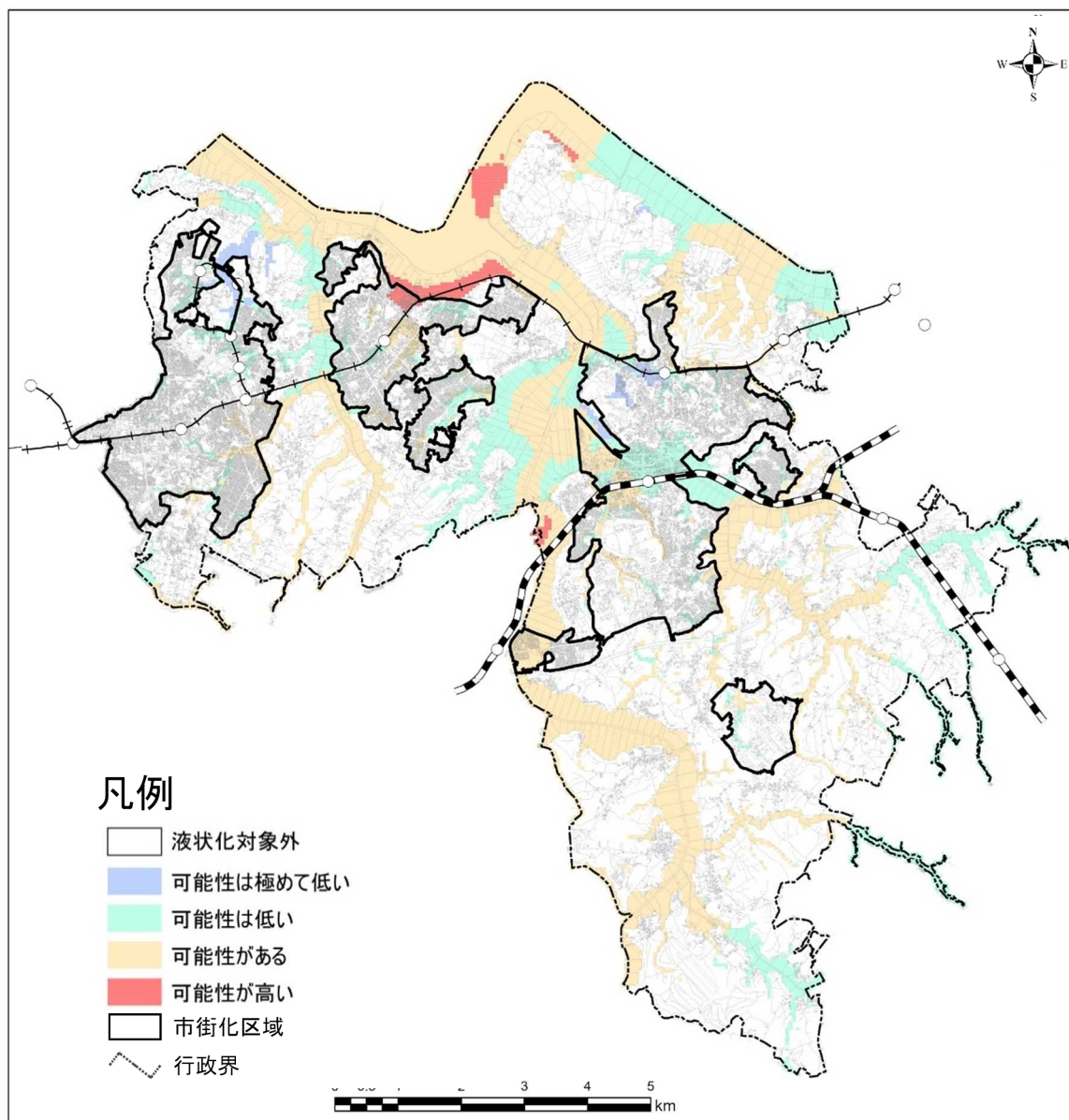
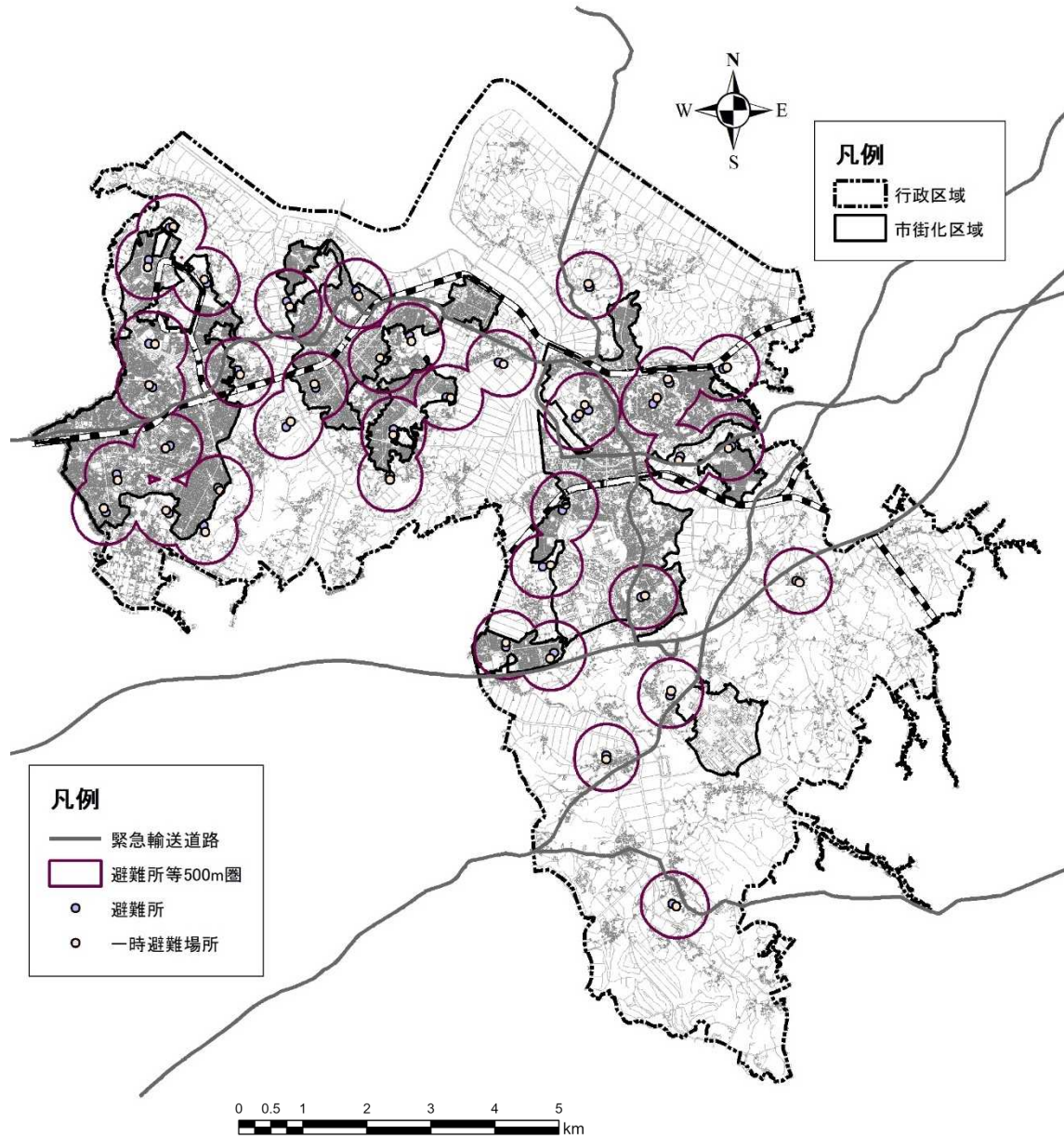


図 液状化想定 (東京湾北部地震)

(資料：佐倉市)

(8) 避難場等場所・緊急輸送道路

- 避難場所の多くは市街化区域内に立地しており、市街化区域内をカバーしていますが、JR佐倉駅周辺など一部の地域では、避難所の500m圏外となっています。
- 緊急輸送道路は、東関東自動車道、国道51号線、国道298号線、県道65号線などが指定されており、市内外のネットワークを形成しています。



i.

図 避難場所・緊急輸送道路

(出典：都市計画基礎調査、国土数値情報)

(9) 災害発生状況

- 市内全域で土砂崩れ等や浸水被害が発生していますが、特に京成佐倉駅周辺では土砂崩れ等が、JR 佐倉駅北部では床上浸水・床下浸水が多くみられます。

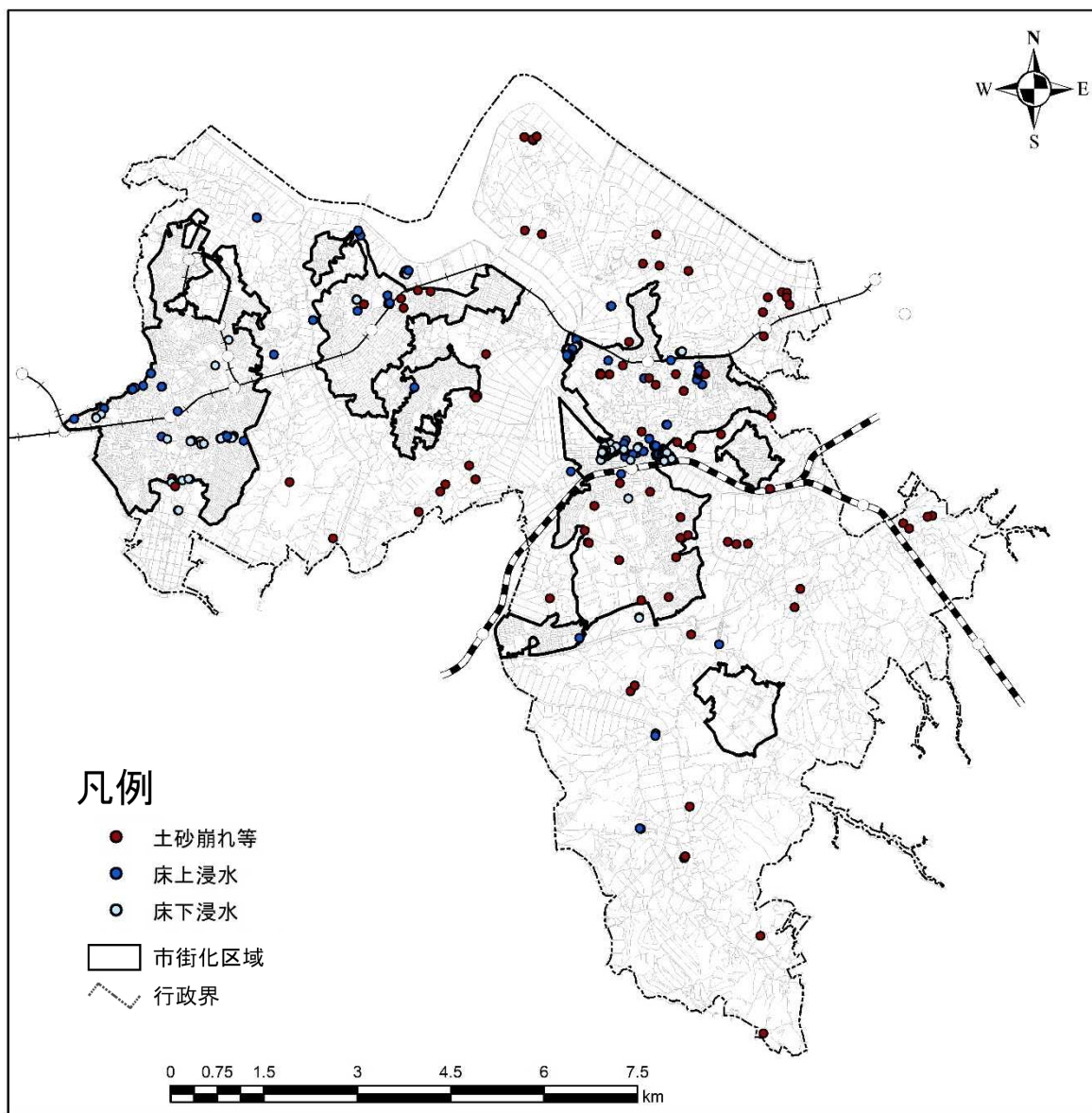


図 災害発生状況

(出典：都市計画基礎調査)

(10) 災害リスクの重ね合わせ

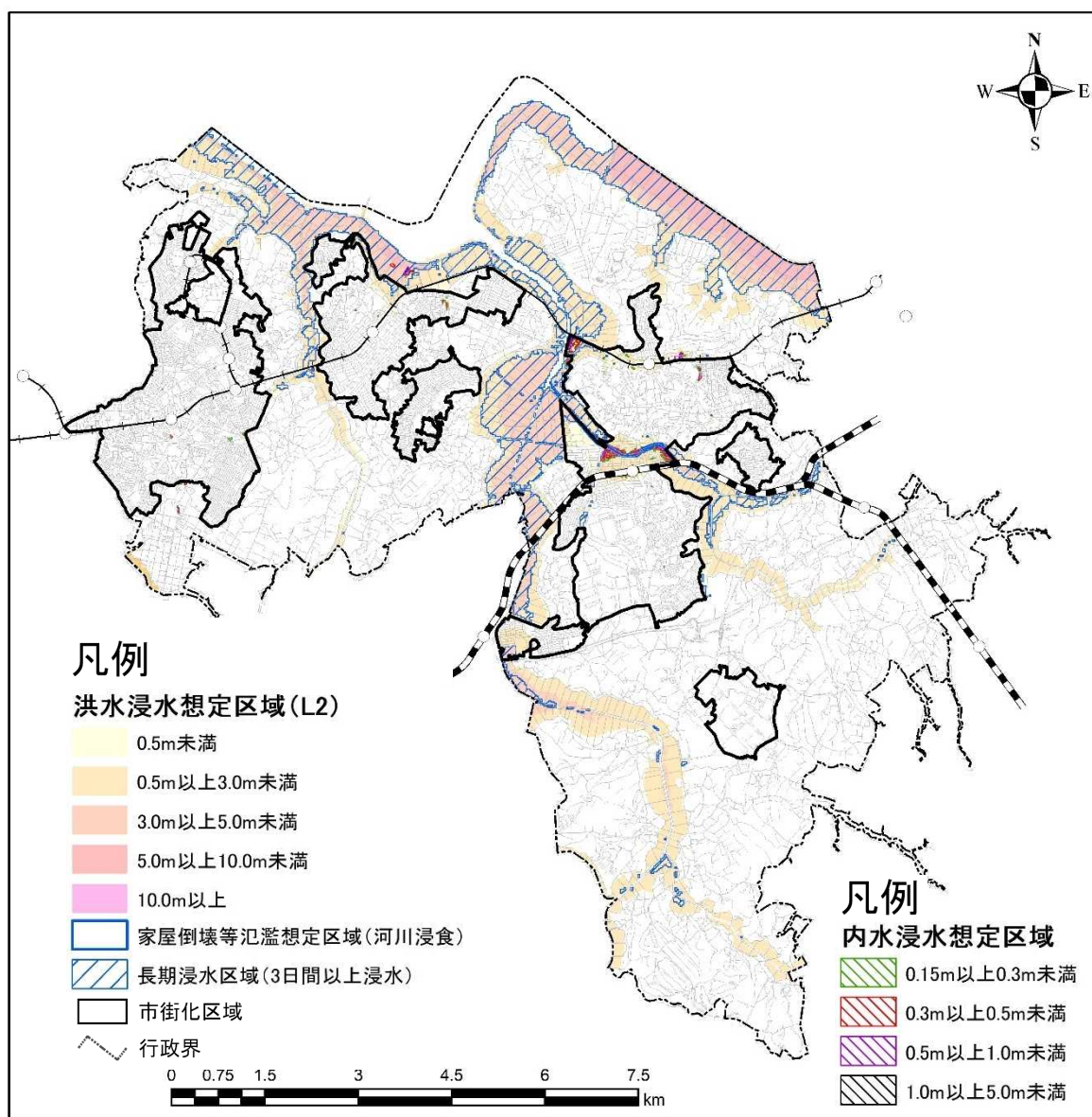


図 ハザード総括図 (水害)

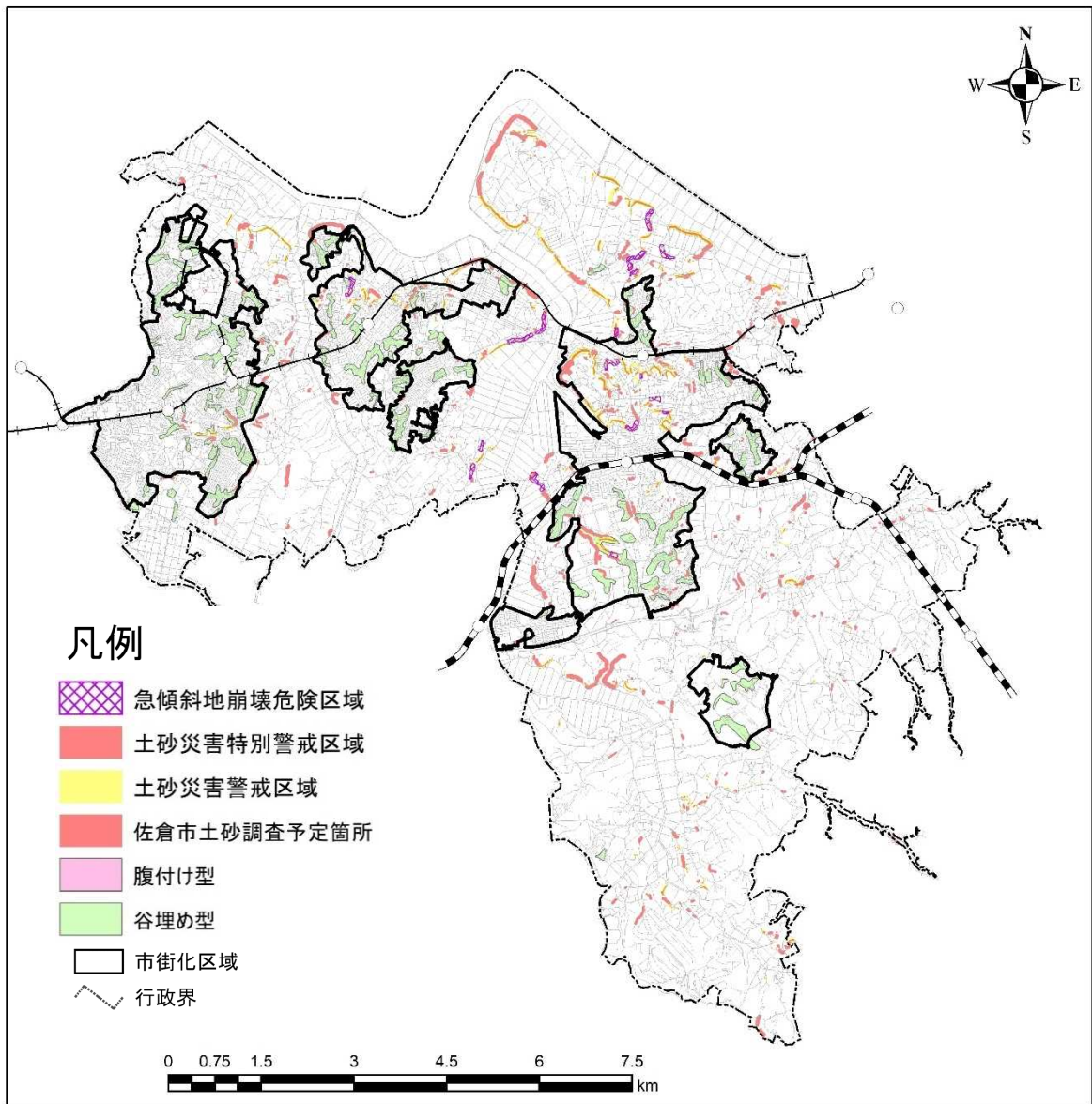


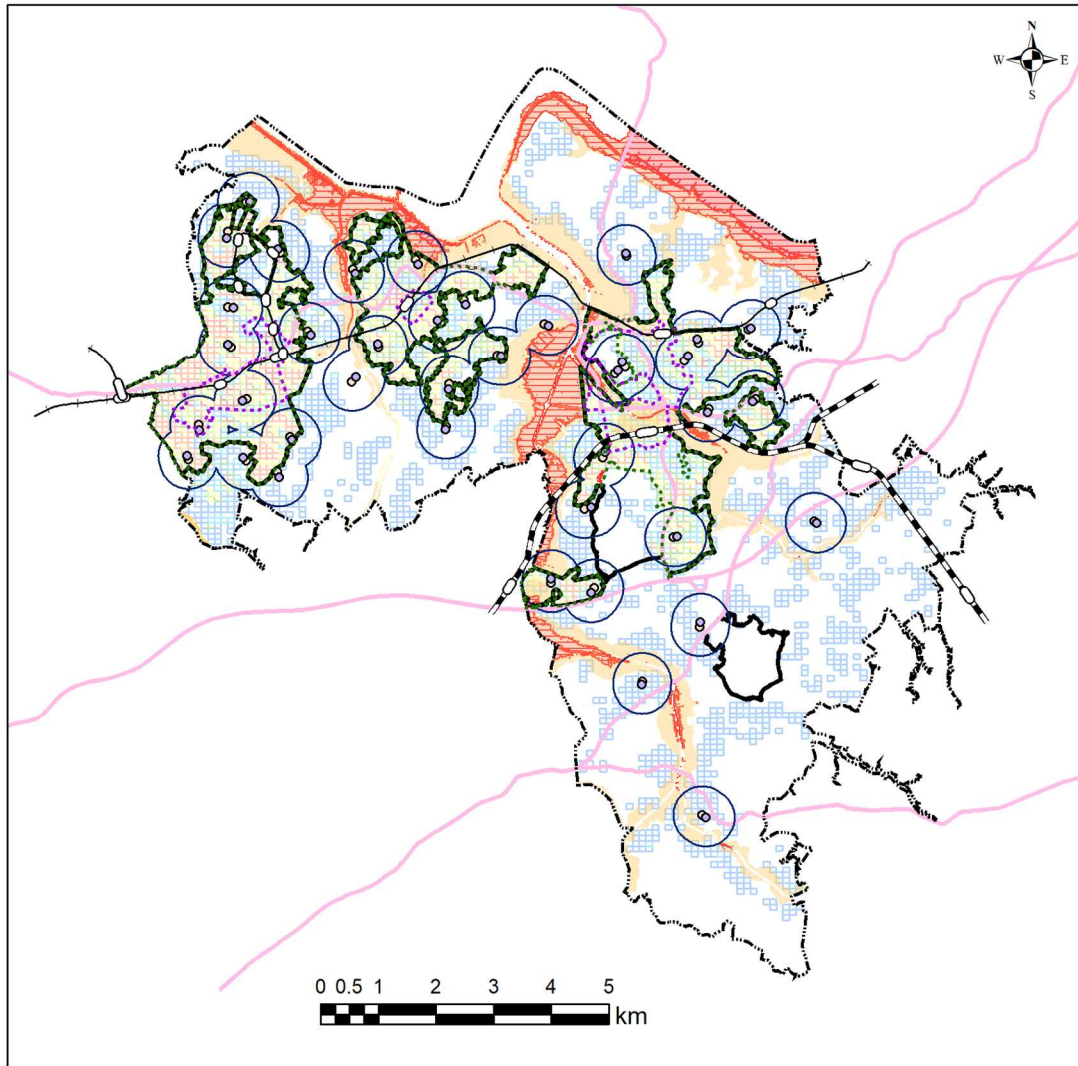
図 ハザード総括図（土砂災害）

4-2. 各種災害想定区域と都市情報の重ね合わせ

(1) 洪水浸水想定区域（最大想定規模）

【ハザード情報×人口メッシュ（総人口）、各誘導区域、避難所、緊急輸送道路】

- 主に市街化調整区域の河川沿いで、3.0m以上の洪水浸水が想定され、一部では人口がある場所が見られます。
- 市街化区域のうち、J R佐倉駅北側、京成佐倉駅周辺、山王の一部で、0.5m以上の洪水浸水が想定されます。



凡例

洪水浸水想定区域(L2)

- 0.5m未満
- 0.5m以上3.0m未満
- 3.0m以上5.0m未満
- 5.0m以上10.0m未満
- 10.0m以上
- 洪水浸水深3.0m以上

人口メッシュ(R22)

- 20人/ha未満
- 20人ha以上40人/ha未満
- 40人ha以上60人/ha未満
- 60人ha以上80人/ha未満
- 80人ha以上100人/ha未満
- 100人ha以上150人/ha未満
- 150人ha以上200人/ha未満
- 200人/ha以上

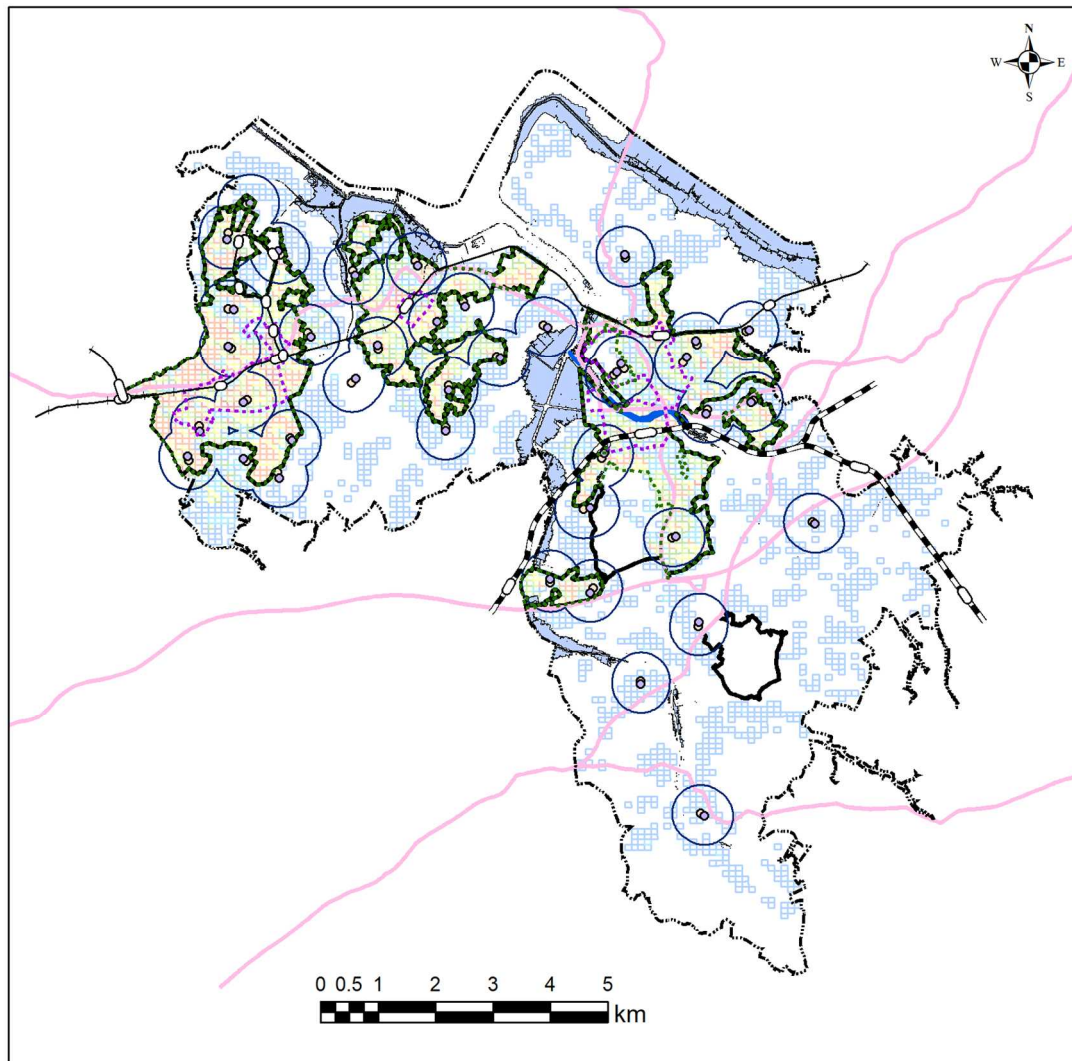
- 居住誘導区域
- 都市機能誘導区域
- 避難所等500m圏
- 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 緊急輸送道路
- 市街化区域
- 行政界

図 洪水浸水想定区域（最大想定規模）と都市情報の重ね合わせ

(2) 洪水浸水想定区域（家屋倒壊等氾濫想定区域、長期浸水（3日以上）区域）

【ハザード情報×人口メッシュ（総人口）、各誘導区域、避難所、緊急輸送道路】

- 市街化調整区域の河川沿いで、長期浸水が（3日以上浸水）想定されています。
- 長期浸水（3日以上）区域は、洪水浸水想定区域（想定最大規模）の浸水深 3.0m 以上の区域と概ね一致します。
- 市街化区域内の J R 佐倉駅北側の河川沿いで家屋倒壊等氾濫想定区域が指定されています。



凡例

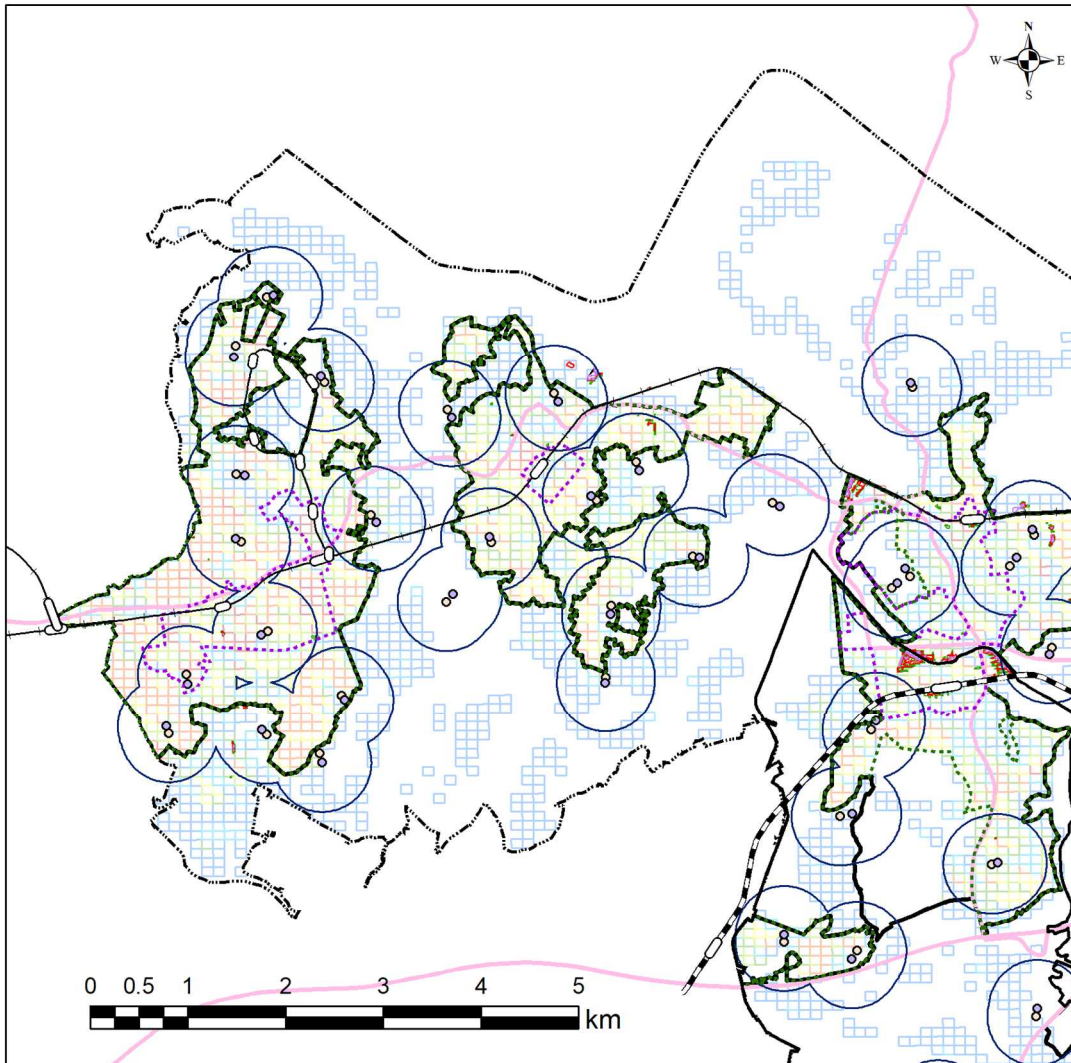
 家屋倒壊等氾濫想定区域(河川浸食)	 人口メッシュ(R22)	 居住誘導区域
 長期浸水区域(3日間以上浸水)	 20人/ha未満	 都市機能誘導区域
	 20人ha以上40人/ha未満	 避難所等500m圏
	 40人ha以上60人/ha未満	 指定避難所
	 60人ha以上80人/ha未満	 指定緊急避難場所
	 80人ha以上100人/ha未満	 緊急輸送道路
	 100人ha以上150人/ha未満	 市街化区域
	 150人ha以上200人/ha未満	 行政界
	 200人/ha以上	

図 洪水浸水想定区域（家屋倒壊等氾濫想定区域、長期浸水（3日以上）区域）と都市情報の重ね合わせ

(3) 内水浸水想定区域（避難場所・緊急輸送道路、各誘導区域、人口メッシュ）

【ハザード情報×人口メッシュ（総人口）、各誘導区域、避難所、緊急輸送道路】

- 市内に点在し、市街化区域内のJR佐倉駅北部及び京成佐倉駅東西部、臼井駅北部の市街化調整区域の一部で、0.5m以上の内水浸水が想定されています。



凡例

内水浸水想定区域

- 0.15m以上0.3m未満
- 0.3m以上0.5m未満
- 0.5m以上1.0m未満
- 1.0m以上5.0m未満

人口メッシュ(R22)

- 20人/ha未満
- 20人ha以上40人/ha未満
- 40人ha以上60人/ha未満
- 60人ha以上80人/ha未満
- 80人ha以上100人/ha未満
- 100人ha以上150人/ha未満
- 150人ha以上200人/ha未満
- 200人/ha以上

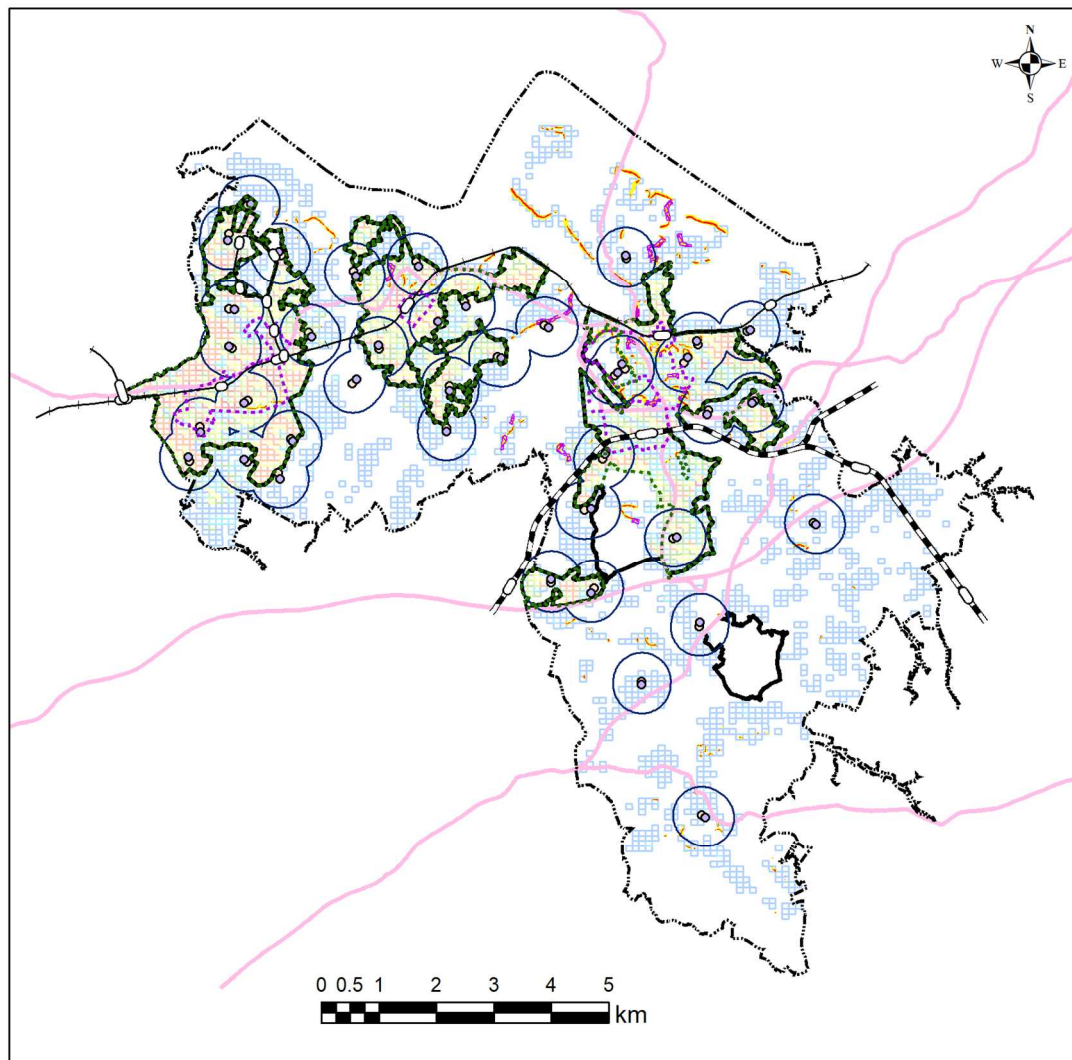
- 居住誘導区域
- 都市機能誘導区域
- 避難所等500m圏
- 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 緊急輸送道路
- 市街化区域
- 行政界

図 内水浸水想定区域と都市情報の重ね合わせ

(4) 土砂災害(特別)警戒区域等(避難場所・緊急輸送道路、各誘導区域、人口メッシュ)

【ハザード情報×人口メッシュ(総人口)、各誘導区域、避難所、緊急輸送道路】

○ 土砂災害(特別)警戒区域、急傾斜地崩壊危険区域が市内に点在しています。



凡例

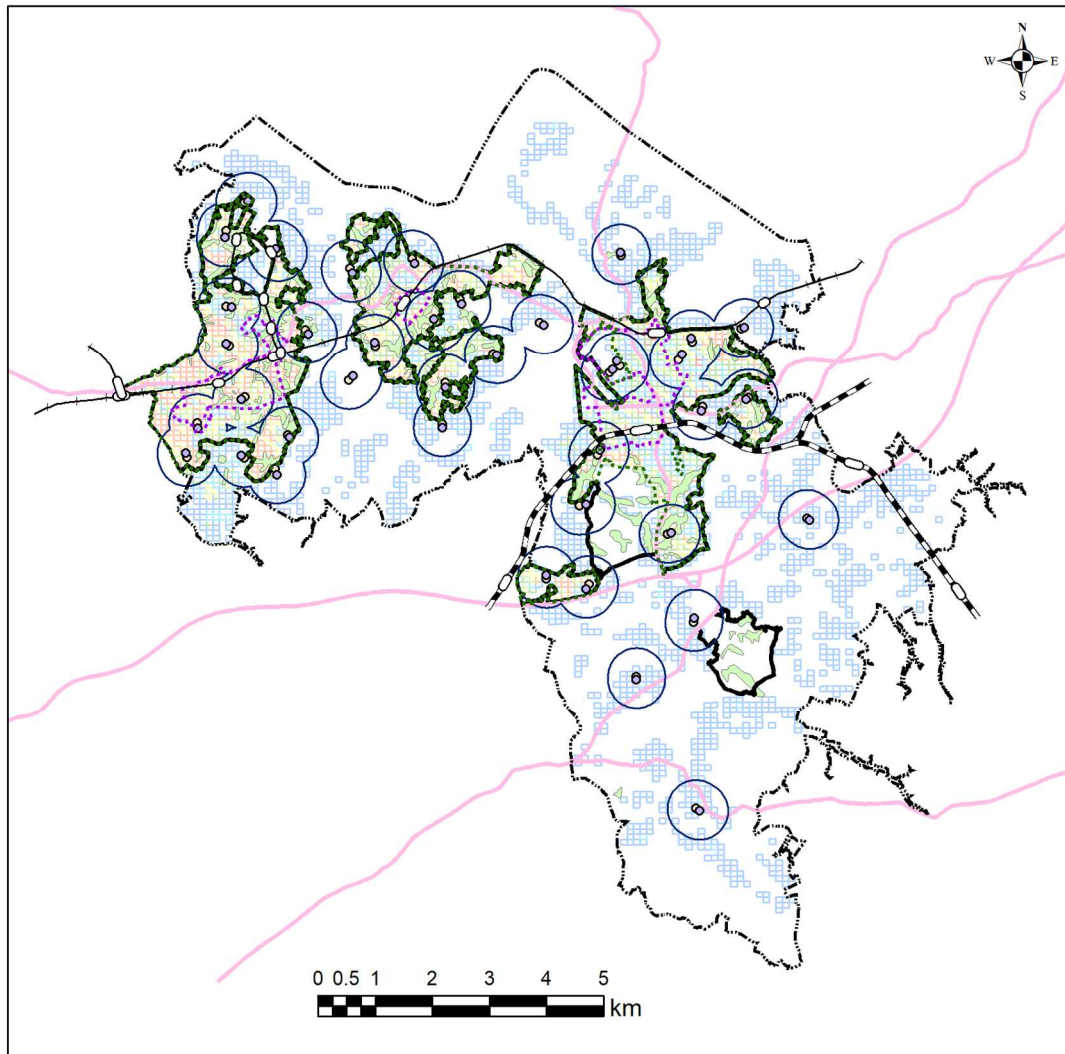
- | | | |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">  急傾斜地崩壊危険区域  土砂災害特別警戒区域  土砂災害警戒区域 | <p>人口メッシュ(R22)</p> <ul style="list-style-type: none">  20人/ha未満  20人ha以上40人/ha未満  40人ha以上60人/ha未満  60人ha以上80人/ha未満  80人ha以上100人/ha未満  100人ha以上150人/ha未満  150人ha以上200人/ha未満  200人/ha以上 | <ul style="list-style-type: none">  居住誘導区域  都市機能誘導区域  避難所等500m圏  指定避難所  指定緊急避難場所  緊急輸送道路  市街化区域  行政界 |
|--|---|--|

図 土砂災害区域等と都市情報の重ね合わせ

(5) 大規模盛土造成地

【ハザード情報×人口メッシュ（総人口）、各誘導区域、避難所、緊急輸送道路】

- 大規模盛土造成地は、市街化区域を中心に 136 箇所（谷埋め型大規模盛土造成地 135 箇所、腹付け型大規模盛土造成地 1 箇所）存在します。今後、危険性が高い箇所において滑動崩落が生じる可能性があるどうか、調査を進めています。



凡例

- 腹付け型
- 谷埋め型

人口メッシュ (R22)

- 20人/ha未満
- 20人ha以上40人/ha未満
- 40人ha以上60人/ha未満
- 60人ha以上80人/ha未満
- 80人ha以上100人/ha未満
- 100人ha以上150人/ha未満
- 150人ha以上200人/ha未満
- 200人/ha以上

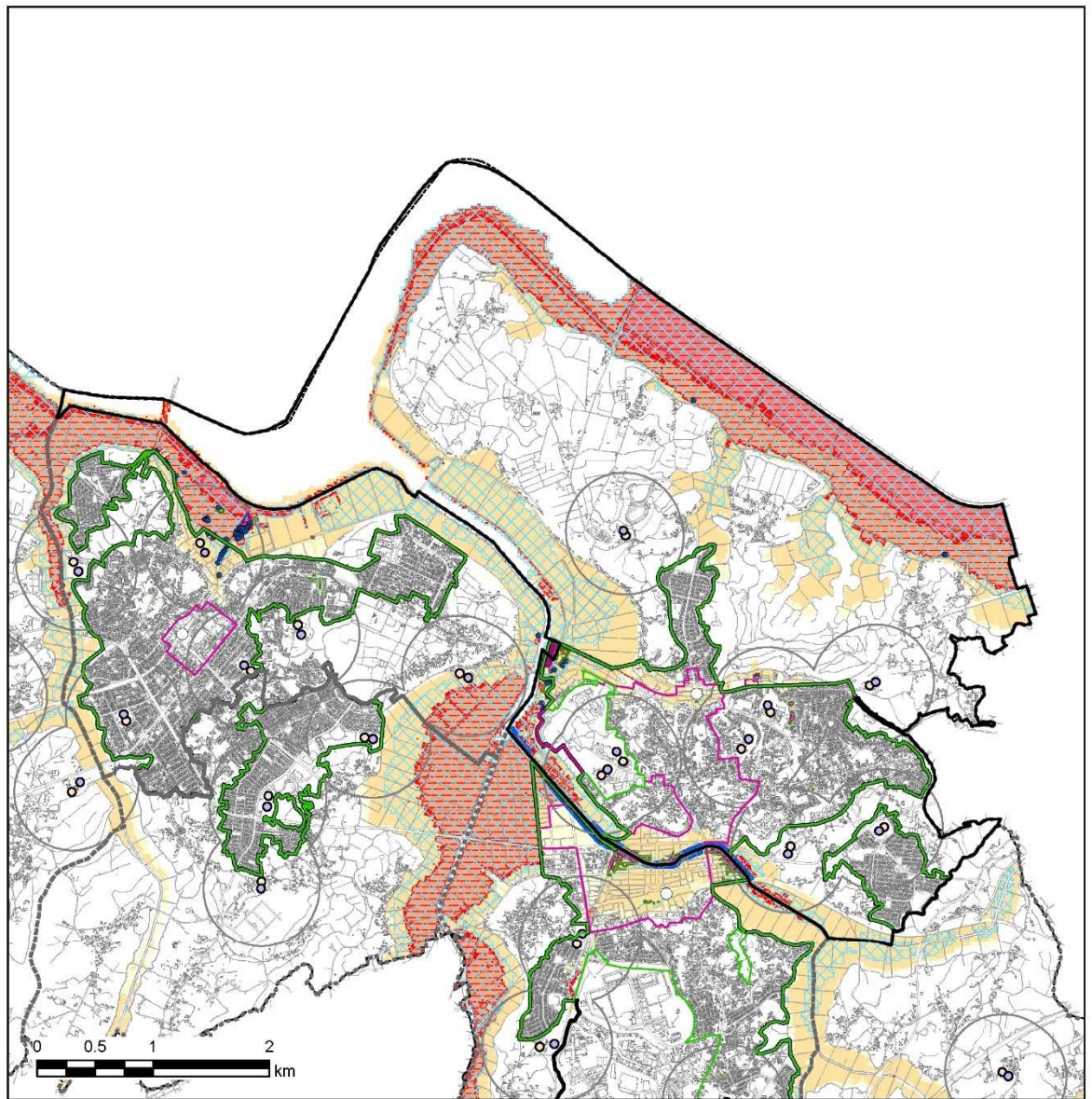
- 居住誘導区域
- 都市機能誘導区域
- 避難所等500m圏
- 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 緊急輸送道路
- 市街化区域
- 行政界

図 大規模盛土造成地と都市情報の重ね合わせ

4-3. 地区毎の災害リスク分析

(1) 佐倉地区

①A) 水害×避難所、家屋



凡例

洪水浸水想定区域(L2)

- 0.5m未満
- 0.5m以上3.0m未満
- 3.0m以上5.0m未満
- 5.0m以上

- 洪水浸水深3.0m以上家屋

- 家屋倒壊等氾濫想定区域(河川浸食)

- 長期浸水区域(3日間以上浸水)

内水浸水想定区域

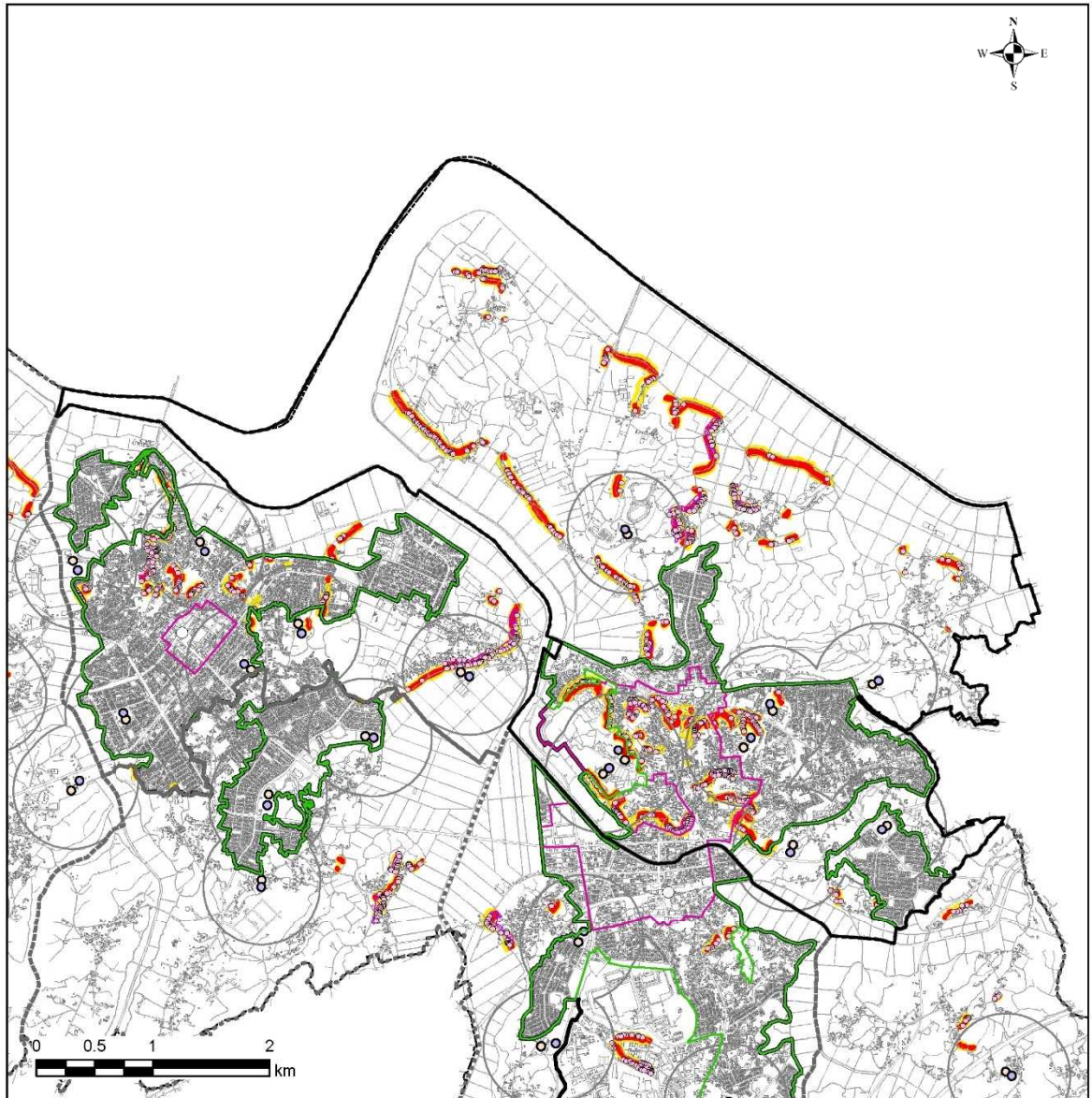
- 0.15m以上0.3m未満
- 0.3m以上0.5m未満
- 0.5m以上1.0m未満
- 1.0m以上5.0m未満

大規模盛衰誘導区域

- 都市機能誘導区域
- 避難所等500m圏
- 避難所
- 一時避難場所
- 市街化区域
- 行政区域

図 水害×避難所・家屋（佐倉地区）

②B) 土砂災害×避難所、家屋



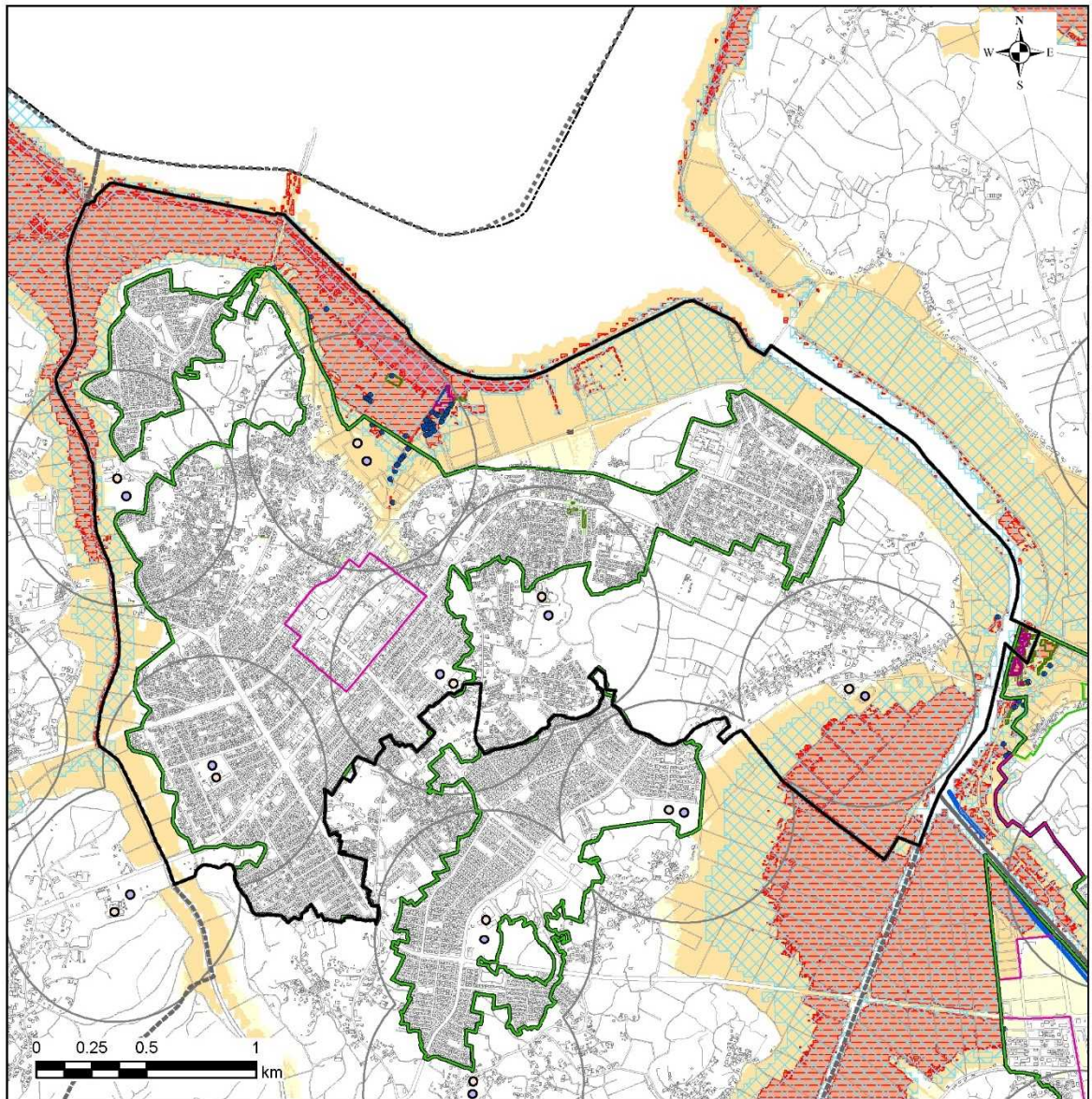
凡例

- | | |
|--|---|
| 土砂災害特別警戒区域 | 居住誘導区域 |
| 土砂災害警戒区域 | 都市機能誘導区域 |
| 急傾斜地崩壊危険区域 | 避難所等500m圏 |
| 土砂災害レッドゾーン内家屋 | 避難所 |
| | 一時避難場所 |
| | 市街化区域 |
| | 行政区域 |

図 土砂災害×避難所・家屋（佐倉地区）

(2) 臼井地区

①A) 水害×避難所、家屋



凡例

洪水浸水想定区域(L2)

- 0.5m未満
- 0.5m以上3.0m未満
- 3.0m以上5.0m未満
- 5.0m以上
- 洪水浸水深3.0m以上家屋

家屋倒壊等氾濫想定区域(河川浸食)

長期浸水区域(3日間以上浸水)

内水浸水想定区域

- 0.15m以上0.3m未満
- 0.3m以上0.5m未満
- 0.5m以上1.0m未満
- 1.0m以上5.0m未満

居住誘導区域

都市機能誘導区域

避難所等500m圏

○ 避難所

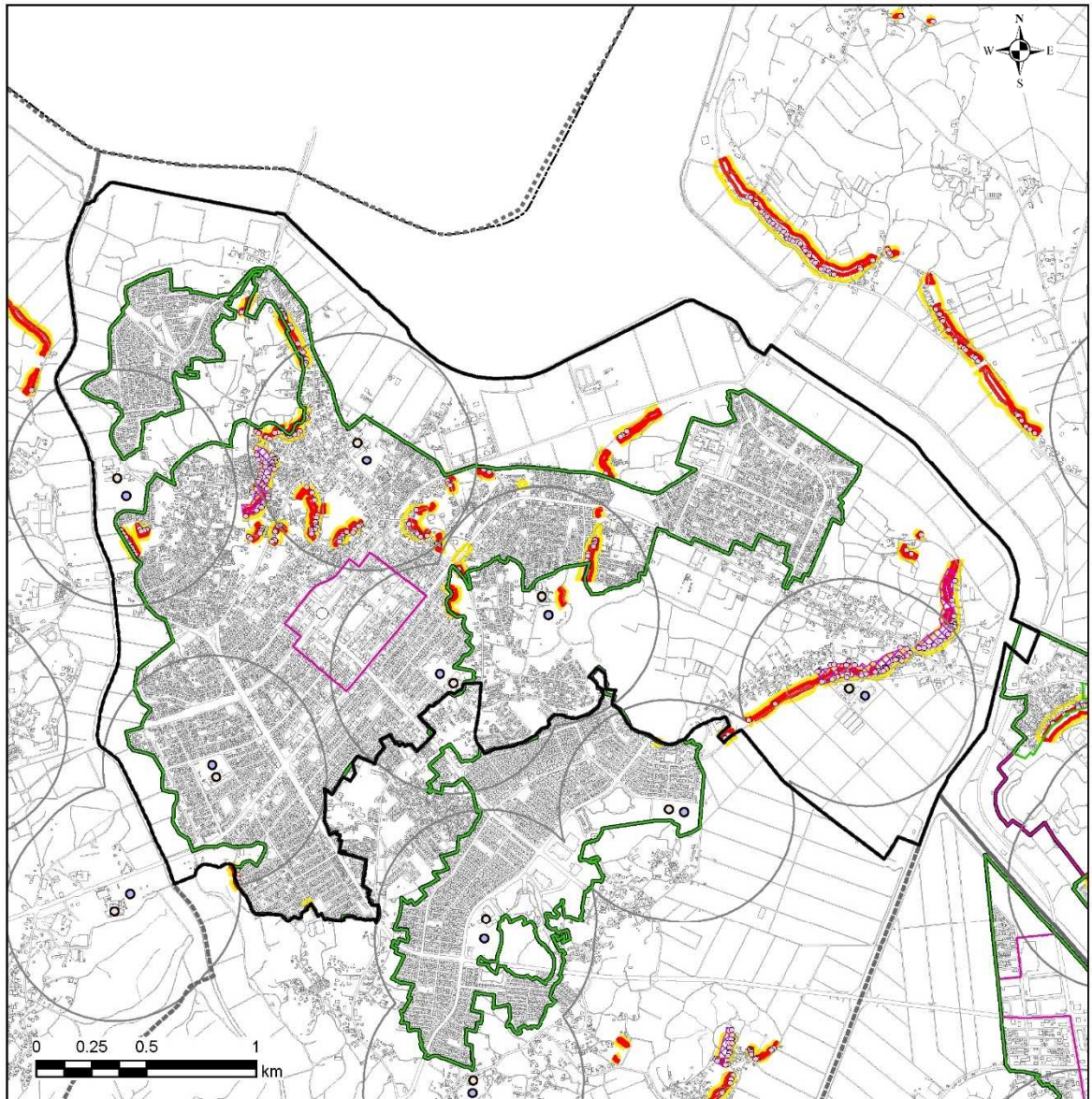
○ 一時避難場所

市街化区域

行政区域

図 水害×避難所・家屋 (臼井地区)

②B) 土砂災害×避難所、家屋



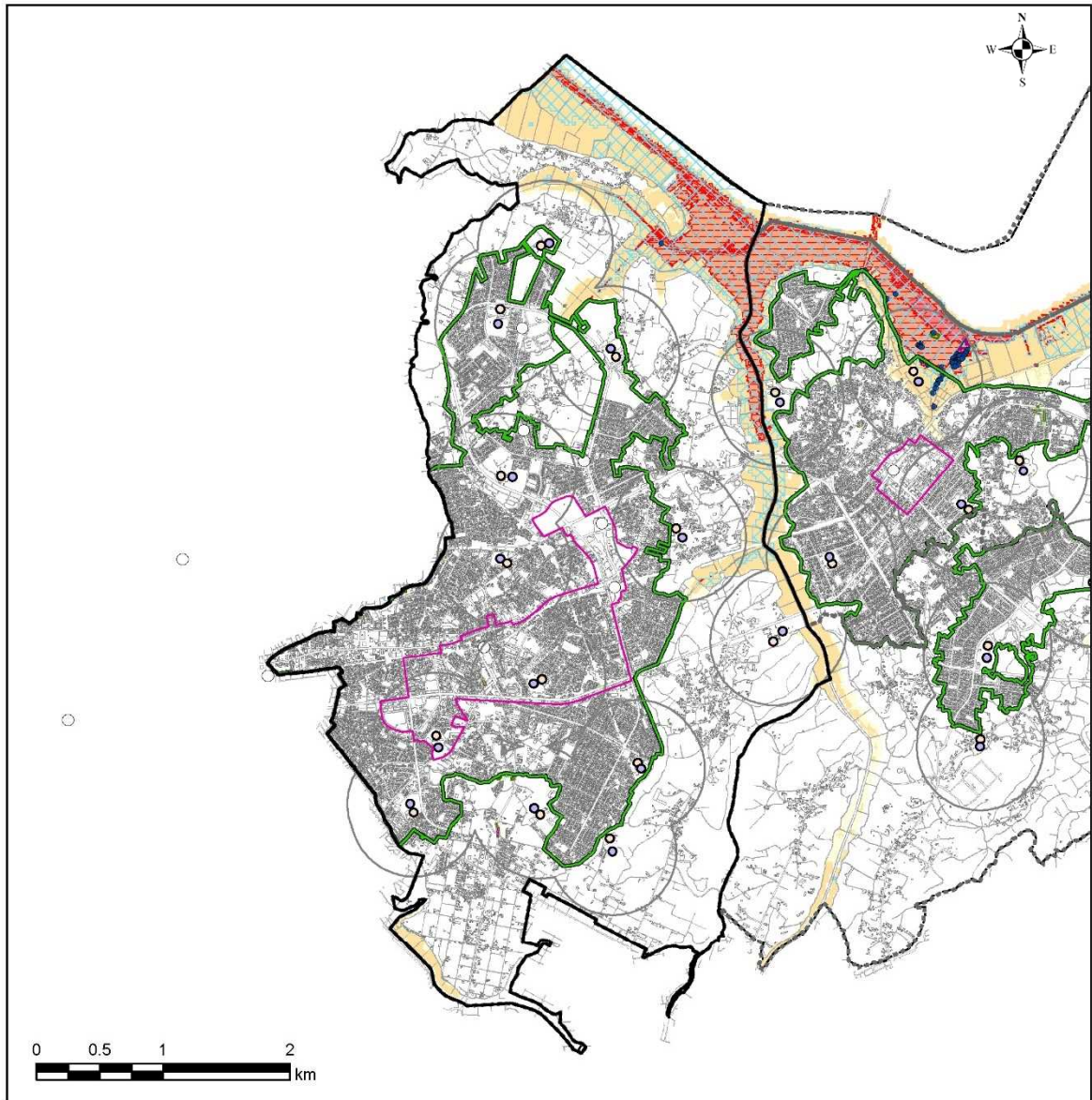
凡例

- | | |
|--|---|
| 土砂災害特別警戒区域 | 居住誘導区域 |
| 土砂災害警戒区域 | 都市機能誘導区域 |
| 急傾斜地崩壊危険区域 | 避難所等500m圏 |
| 土砂災害レッドゾーン内家屋 | 避難所 |
| | 一時避難場所 |
| | 市街化区域 |
| | 行政区域 |

図 土砂災害×避難所・家屋（臼井地区）

(3) 志津・ユーカーが丘地区

①A) 水害×避難所、家屋



凡例

洪水浸水想定区域(L2)

- 0.5m未満
- 0.5m以上3.0m未満
- 3.0m以上5.0m未満
- 5.0m以上

● 洪水浸水深3.0m以上家屋

■ 家屋倒壊等氾濫想定区域(河川浸食)

▨ 長期浸水区域(3日間以上浸水)

内水浸水想定区域

- 0.15m以上0.3m未満
- 0.3m以上0.5m未満
- 0.5m以上1.0m未満
- 1.0m以上5.0m未満

— 居住誘導区域

— 都市機能誘導区域

○ 避難所等500m圏

○ 避難所

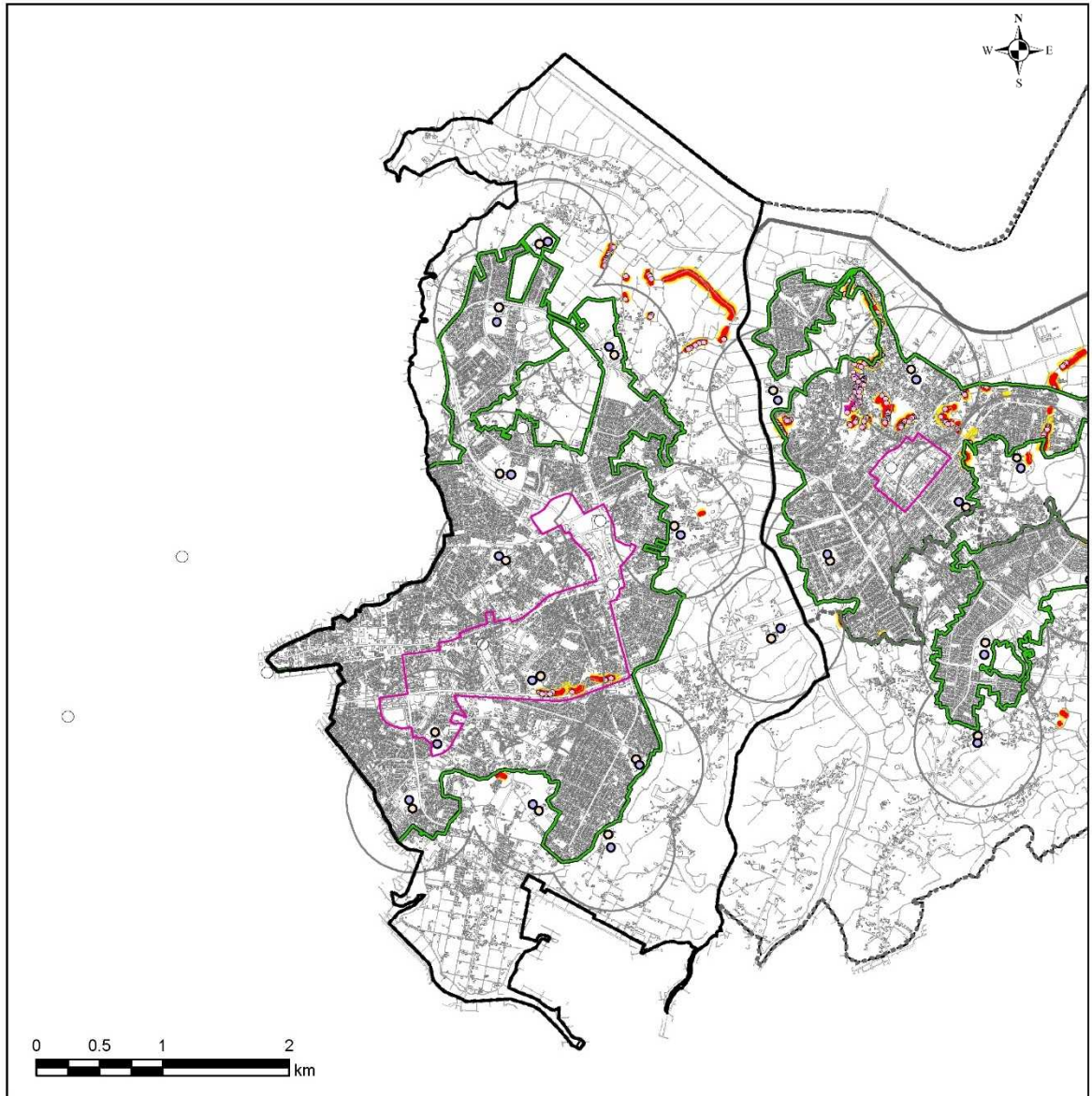
○ 一時避難場所

■ 市街化区域

— 行政区域

図 水害×避難所・家屋 (志津・ユーカーが丘地区)

②B) 土砂災害×避難所、家屋



凡例












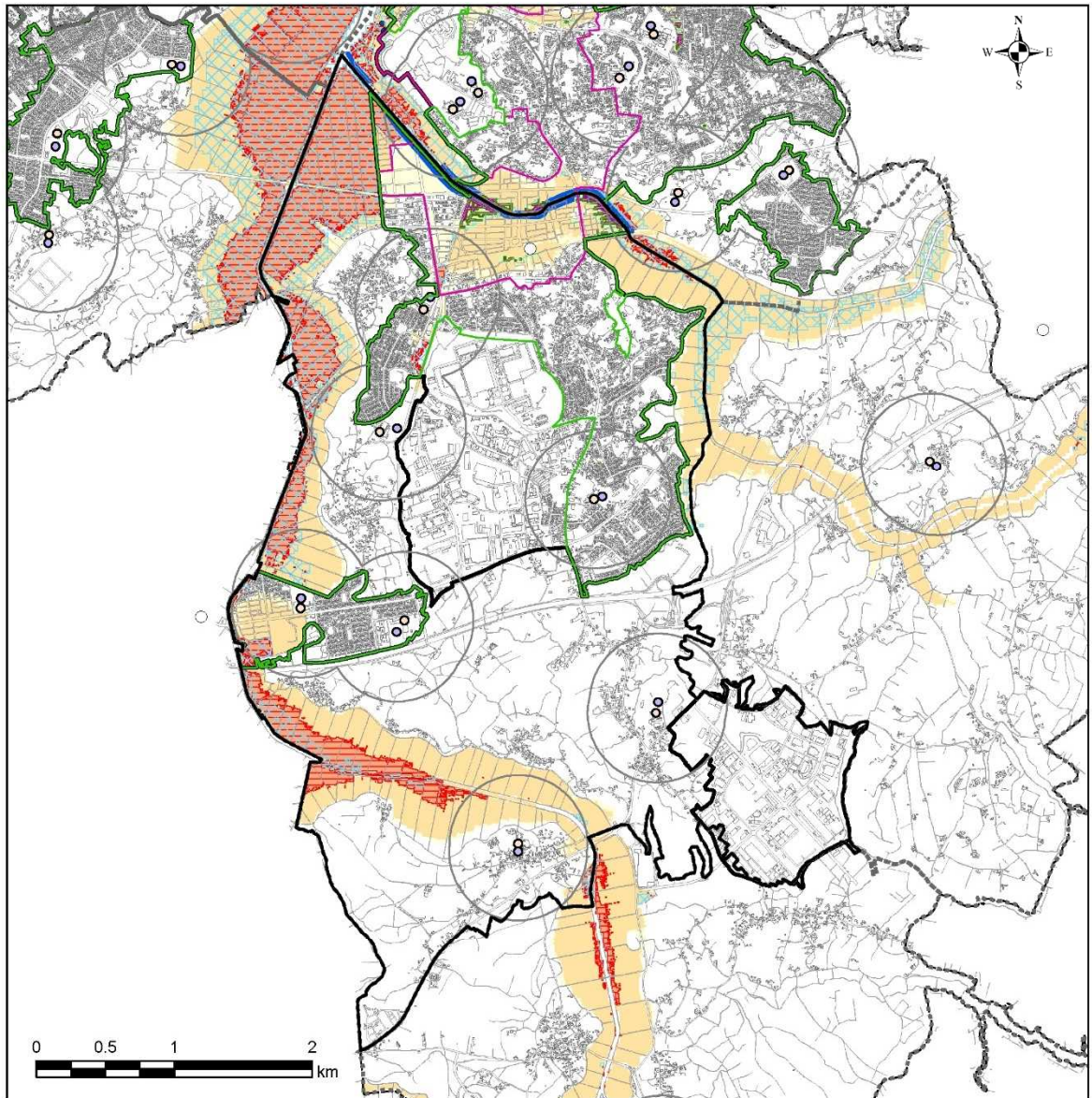
- | | |
|---|---|
|  土砂災害特別警戒区域 |  居住誘導区域 |
|  土砂災害警戒区域 |  都市機能誘導区域 |
|  急傾斜地崩壊危険区域 |  避難所等500m圏 |
|  土砂災害レッドゾーン内家屋 |  避難所 |
| |  一時避難場所 |
| |  市街化区域 |
| |  行政区域 |

図 土砂災害×避難所・家屋（志津・ユーカーが丘地区）

(4) 根郷地区

①A) 水害×避難所、家屋



凡例

洪水浸水想定区域(L2)

- 0.5m未満
- 0.5m以上3.0m未満
- 3.0m以上5.0m未満
- 5.0m以上

● 洪水浸水深3.0m以上家屋

■ 家屋倒壊等氾濫想定区域(河川浸食)

■ 長期浸水区域(3日間以上浸水)

内水浸水想定区域

- 0.15m以上0.3m未満
- 0.3m以上0.5m未満
- 0.5m以上1.0m未満
- 1.0m以上5.0m未満

— 居住誘導区域

— 都市機能誘導区域

○ 避難所等500m圏

○ 避難所

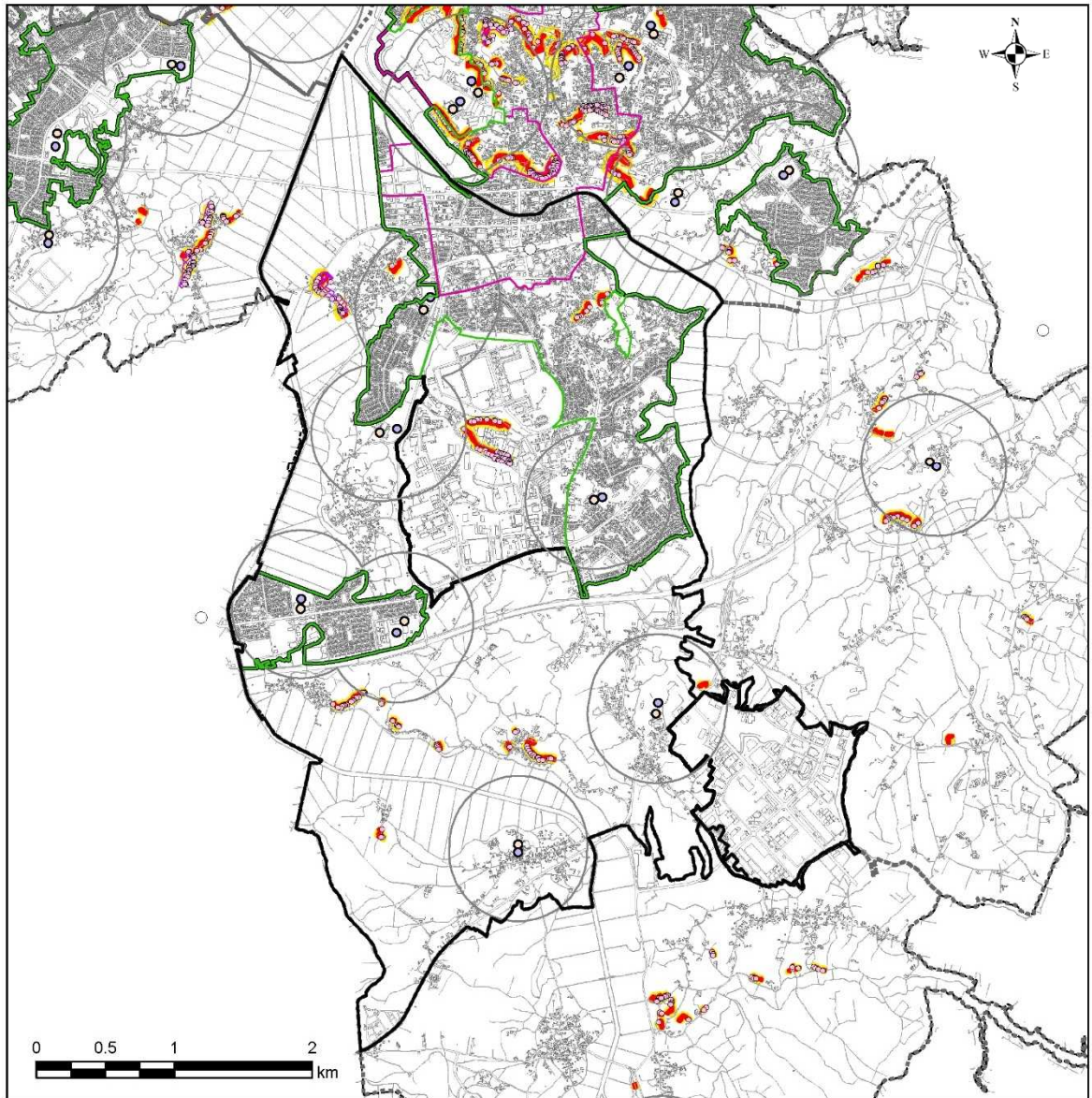
○ 一時避難場所

■ 市街化区域

— 行政区域

図 水害×避難所・家屋 (根郷地区)

②B) 土砂災害×避難所、家屋



凡例












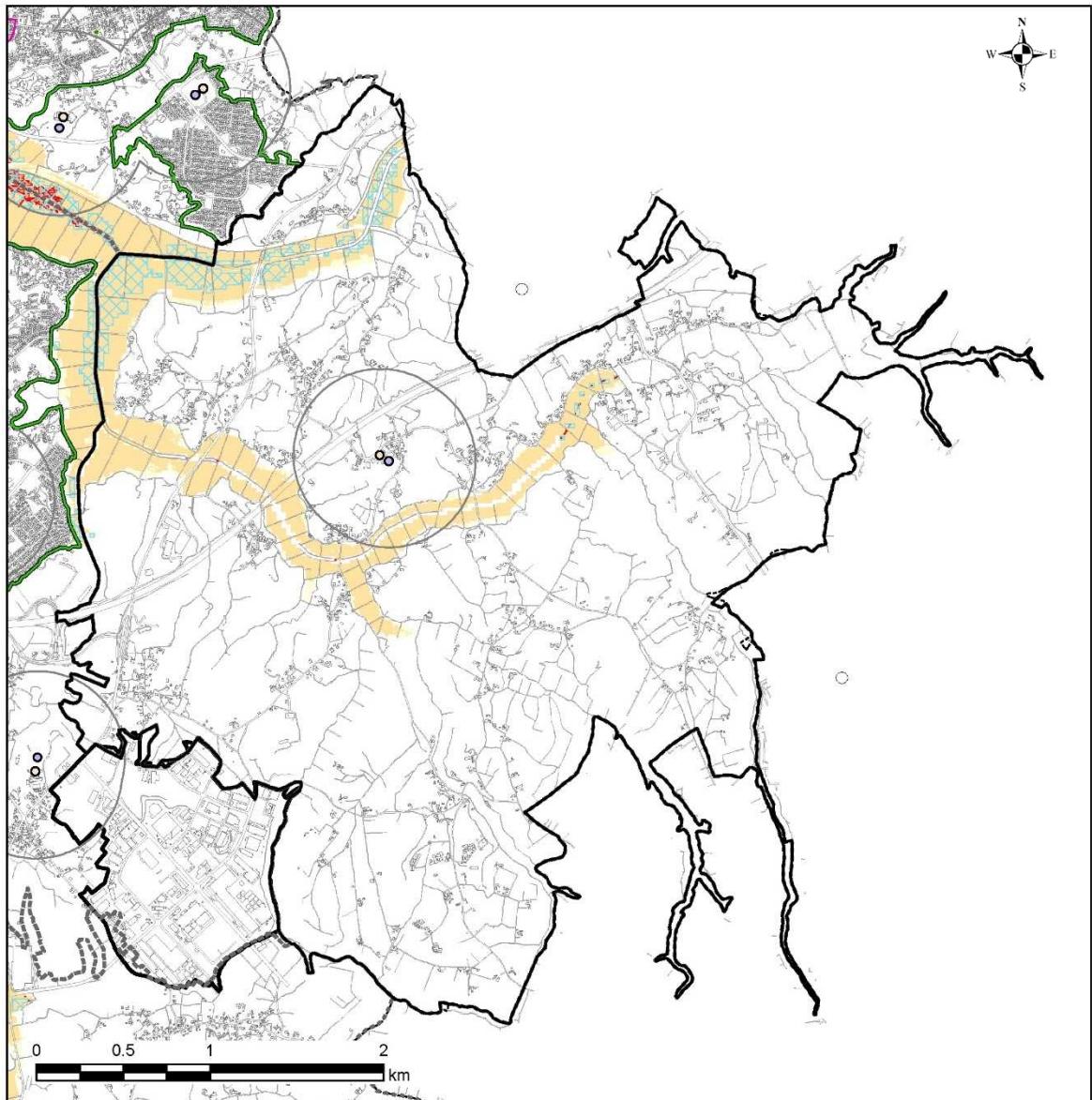
- | | |
|---|---|
|  土砂災害特別警戒区域 |  居住誘導区域 |
|  土砂災害警戒区域 |  都市機能誘導区域 |
|  急傾斜地崩壊危険区域 |  避難所等500m圏 |
|  土砂災害レッドゾーン内家屋 |  避難所 |
| |  一時避難場所 |
| |  市街化区域 |
| |  行政区域 |

図 土砂災害×避難所・家屋（根郷地区）

(5) 和田地区

①A) 水害×避難所、家屋



凡例

洪水浸水想定区域(L2)

- 0.5m未満
- 0.5m以上3.0m未満
- 3.0m以上5.0m未満
- 5.0m以上

● 洪水浸水深3.0m以上家屋

■ 家屋倒壊等氾濫想定区域(河川浸食)

■ 長期浸水区域(3日間以上浸水)

内水浸水想定区域

- 0.15m以上0.3m未満
- 0.3m以上0.5m未満
- 0.5m以上1.0m未満
- 1.0m以上5.0m未満

— 居住誘導区域

— 都市機能誘導区域

○ 避難所等500m圏

○ 避難所

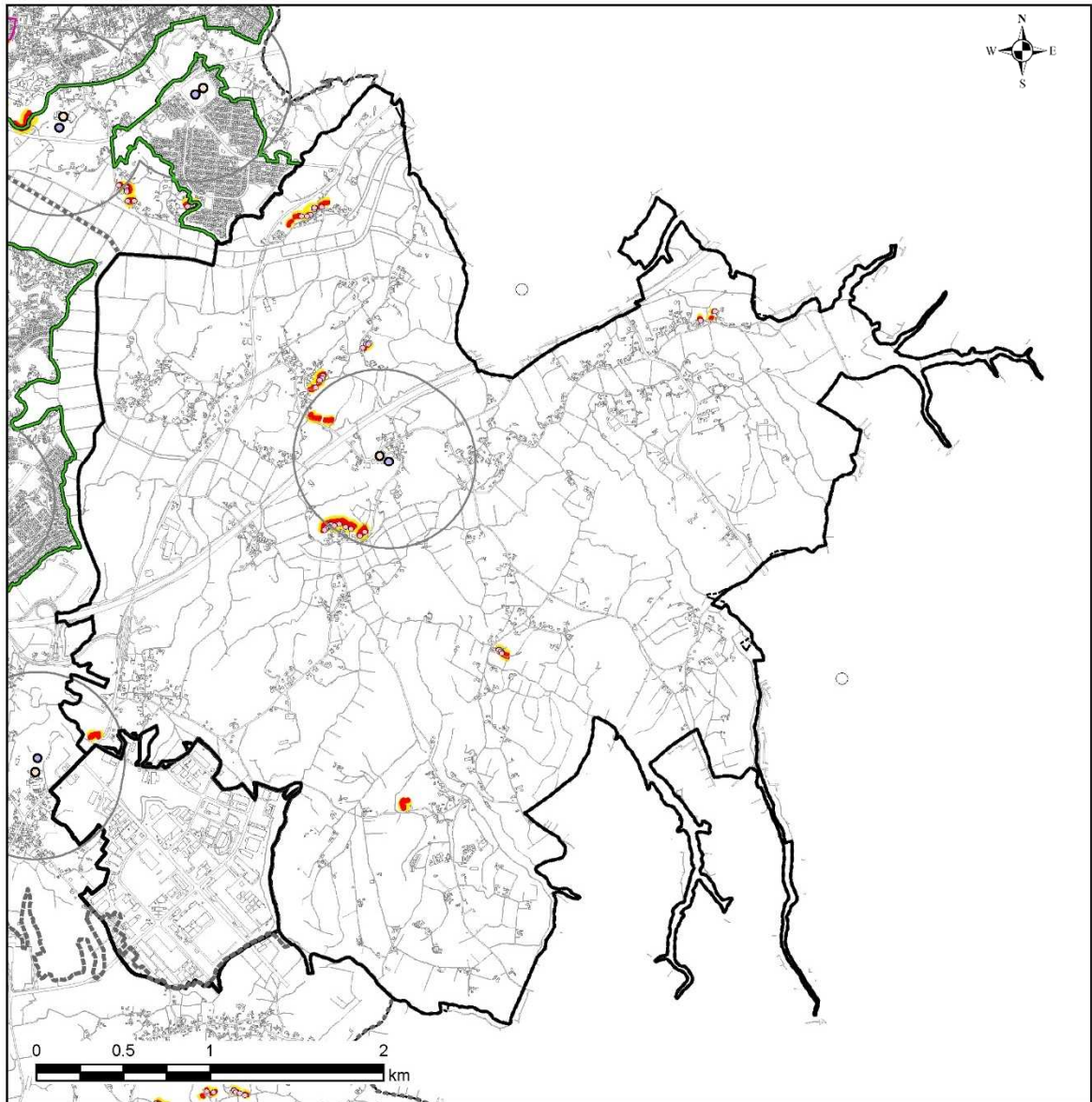
○ 一時避難場所

■ 市街化区域

--- 行政区域

図 水害×避難所・家屋 (和田地区)

②B) 土砂災害×避難所、家屋



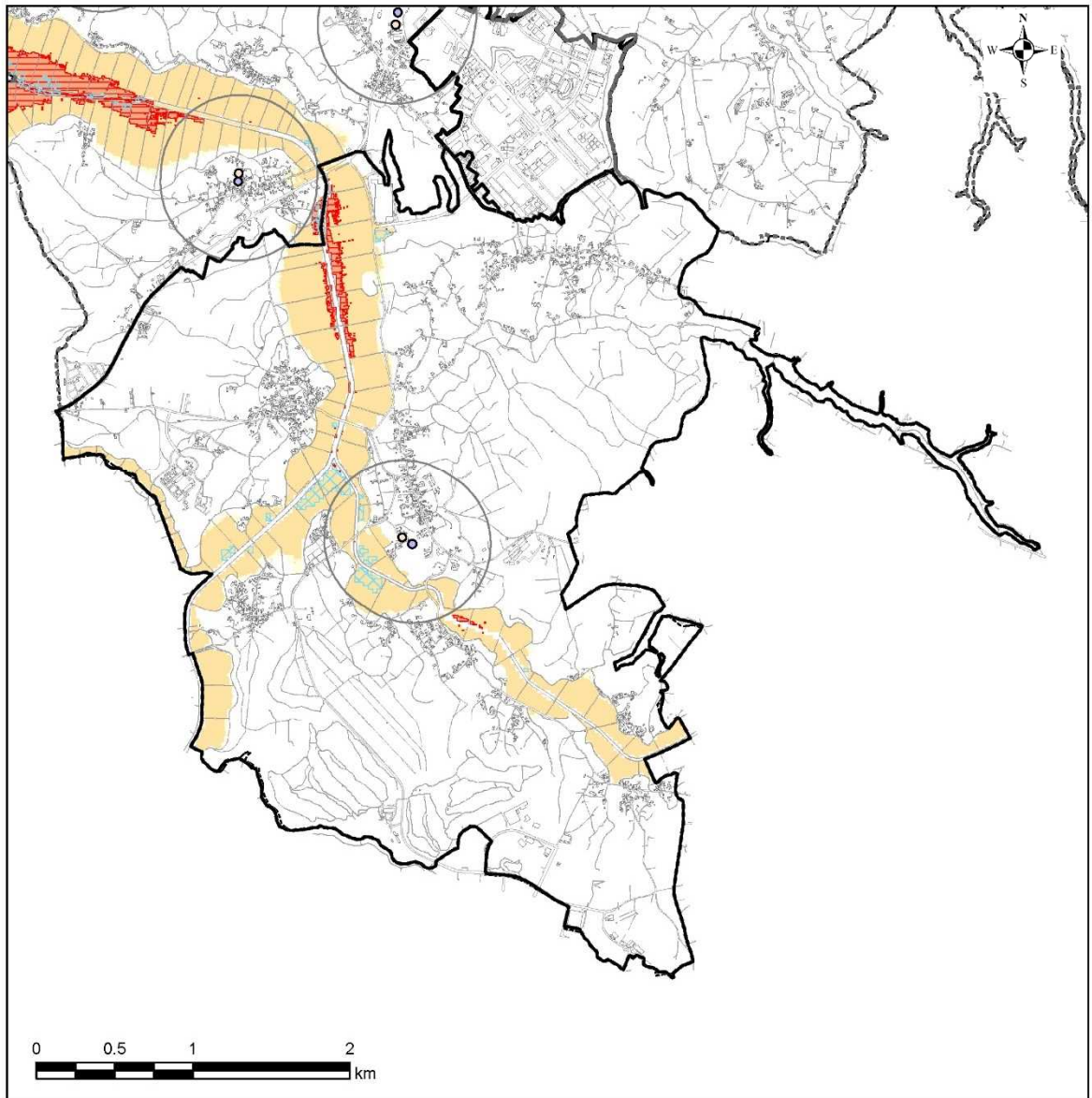
凡例

- | | |
|---|--|
| 土砂災害特別警戒区域 | 居住誘導区域 |
| 土砂災害警戒区域 | 都市機能誘導区域 |
| 急傾斜地崩壊危険区域 | 避難所等500m圏 |
| 土砂災害レッドゾーン内家屋 | 避難所 |
| | 一時避難場所 |
| | 市街化区域 |
| | 行政区域 |

図 土砂災害×避難所・家屋（和田地区）

(6) 弥富地区

①A) 水害×避難所、家屋



凡例

洪水浸水想定区域(L2)

- 0.5m未満
- 0.5m以上3.0m未満
- 3.0m以上5.0m未満
- 5.0m以上

● 洪水浸水深3.0m以上家屋

■ 家屋倒壊等氾濫想定区域(河川浸食)

■ 長期浸水区域(3日間以上浸水)

内水浸水想定区域

- 0.15m以上0.3m未満
- 0.3m以上0.5m未満
- 0.5m以上1.0m未満
- 1.0m以上5.0m未満

— 居住誘導区域

— 都市機能誘導区域

○ 避難所等500m圏

○ 避難所

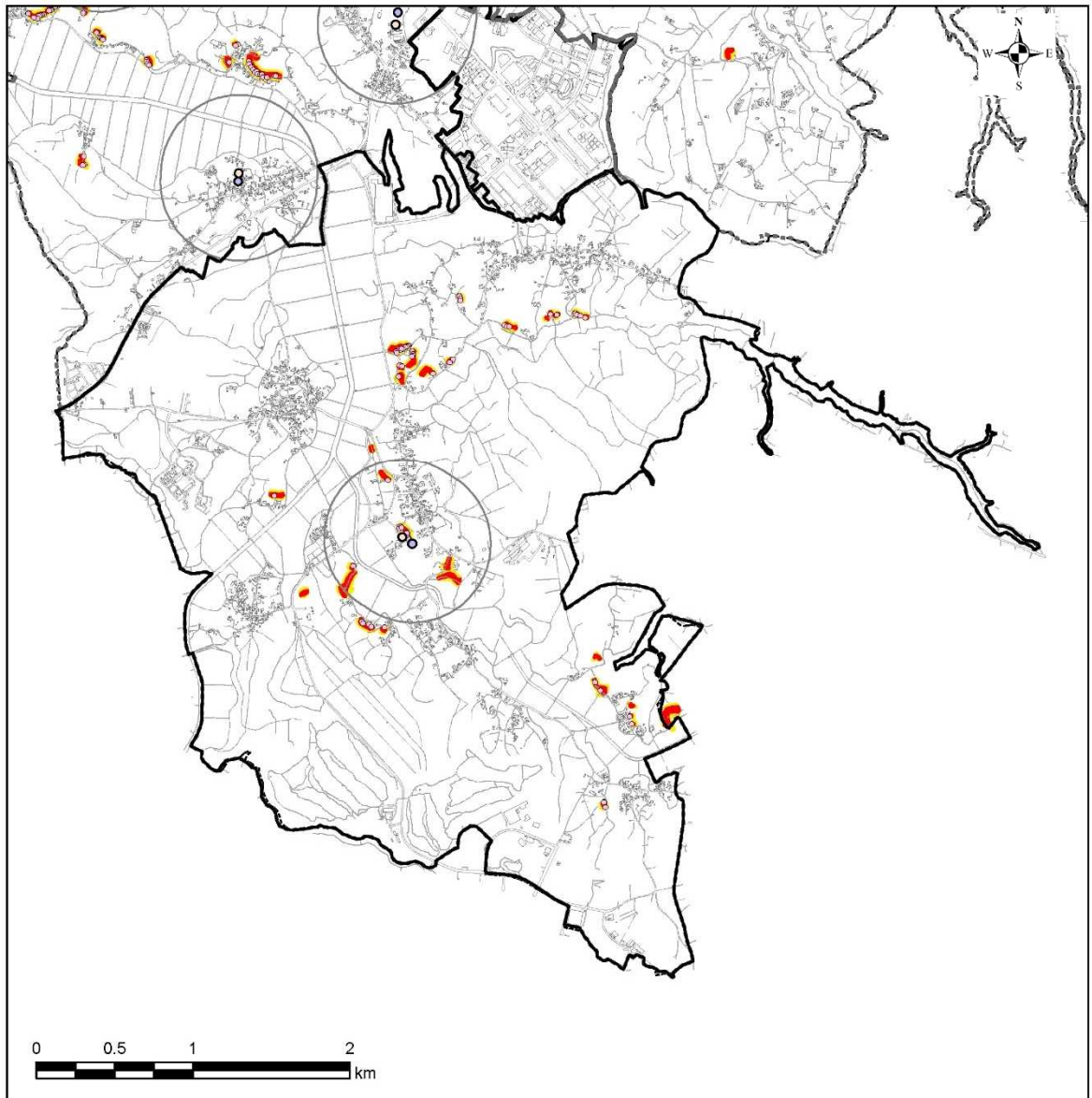
○ 一時避難場所

■ 市街化区域

--- 行政区域

図 水害×避難所・家屋 (弥富地区)

②B) 土砂災害×避難所、家屋



凡例












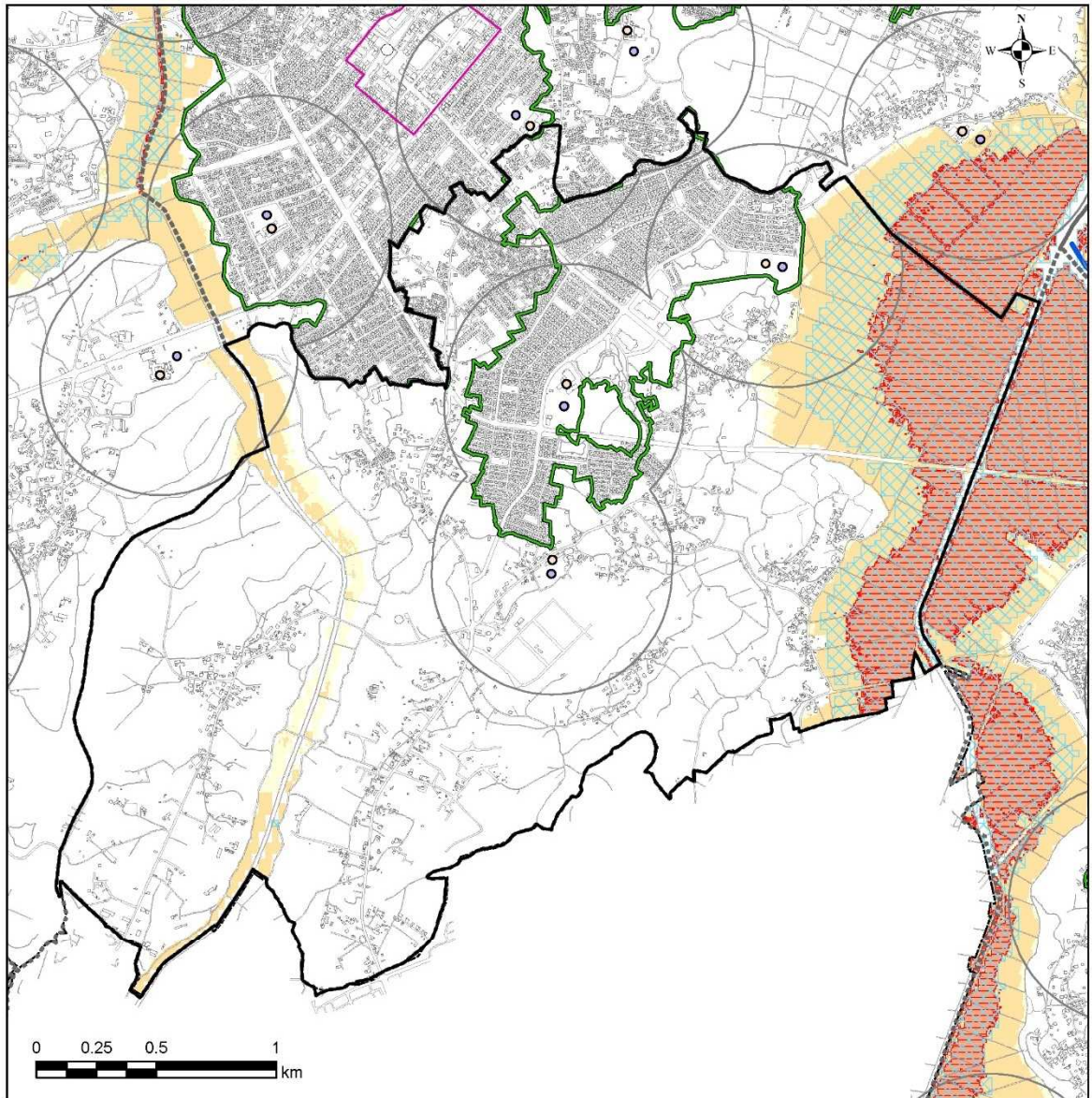
- | | |
|---|---|
|  土砂災害特別警戒区域 |  居住誘導区域 |
|  土砂災害警戒区域 |  都市機能誘導区域 |
|  急傾斜地崩壊危険区域 |  避難所等500m圏 |
|  土砂災害レッドゾーン内家屋 |  避難所 |
| |  一時避難場所 |
| |  市街化区域 |
| |  行政区域 |

図 土砂災害×避難所・家屋（弥富地区）

(7) 千代田地区

①A) 水害×避難所、家屋



凡例

洪水浸水想定区域(L2)

- 0.5m未満
- 0.5m以上3.0m未満
- 3.0m以上5.0m未満
- 5.0m以上

● 洪水浸水深3.0m以上家屋

■ 家屋倒壊等氾濫想定区域(河川浸食)

■ 長期浸水区域(3日間以上浸水)

内水浸水想定区域

- 0.15m以上0.3m未満
- 0.3m以上0.5m未満
- 0.5m以上1.0m未満
- 1.0m以上5.0m未満

— 居住誘導区域

— 都市機能誘導区域

○ 避難所等500m圏

○ 避難所

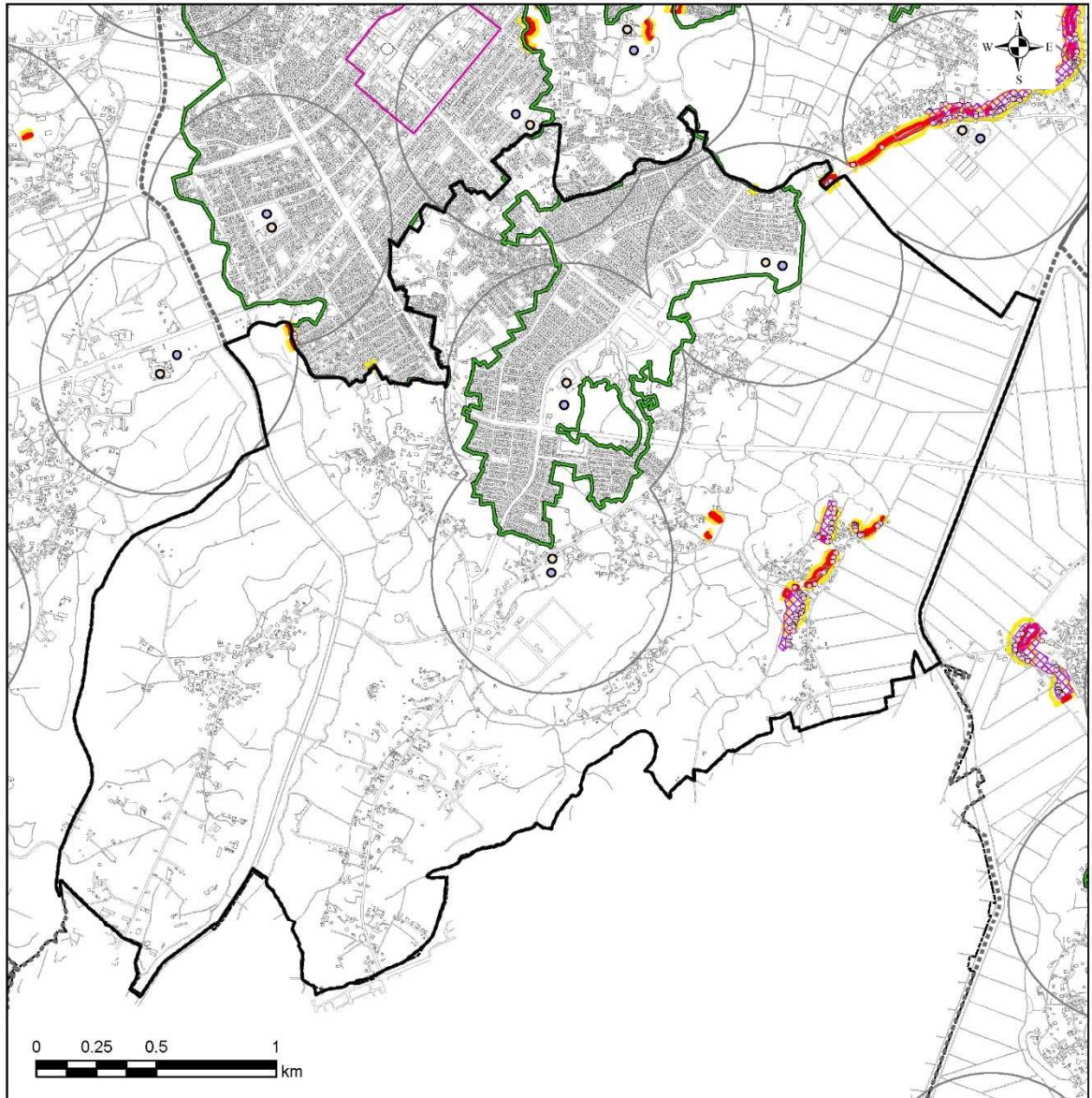
○ 一時避難場所

■ 市街化区域

— 行政区域

図 水害×避難所・家屋(千代田地区)

②B) 土砂災害×避難所、家屋



凡例

- | | |
|---|--|
| 土砂災害特別警戒区域 | 居住誘導区域 |
| 土砂災害警戒区域 | 都市機能誘導区域 |
| 急傾斜地崩壊危険区域 | 避難所等500m圏 |
| 土砂災害レッドゾーン内家屋 | 避難所 |
| | 一時避難場所 |
| | 市街化区域 |
| | 行政区域 |

図 土砂災害×避難所・家屋（千代田地区）

4-4. 滞留人口と災害リスクの把握

(1) 11時台 (市内活動のピーク時刻)

①A) 水害

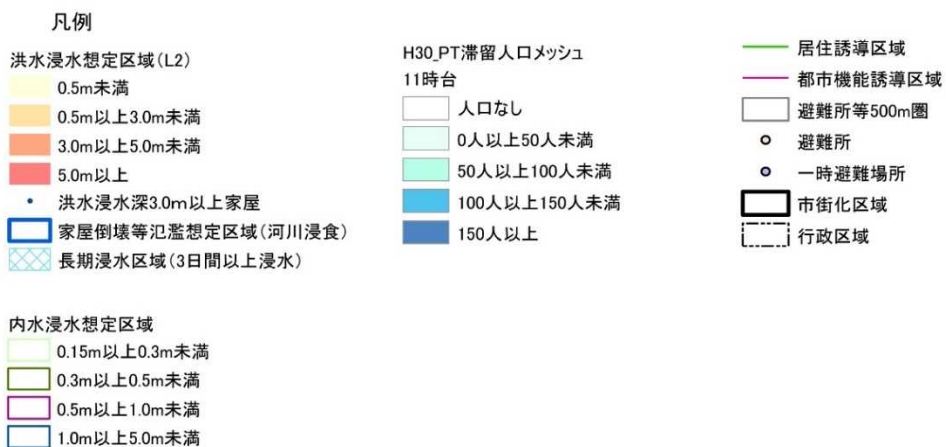
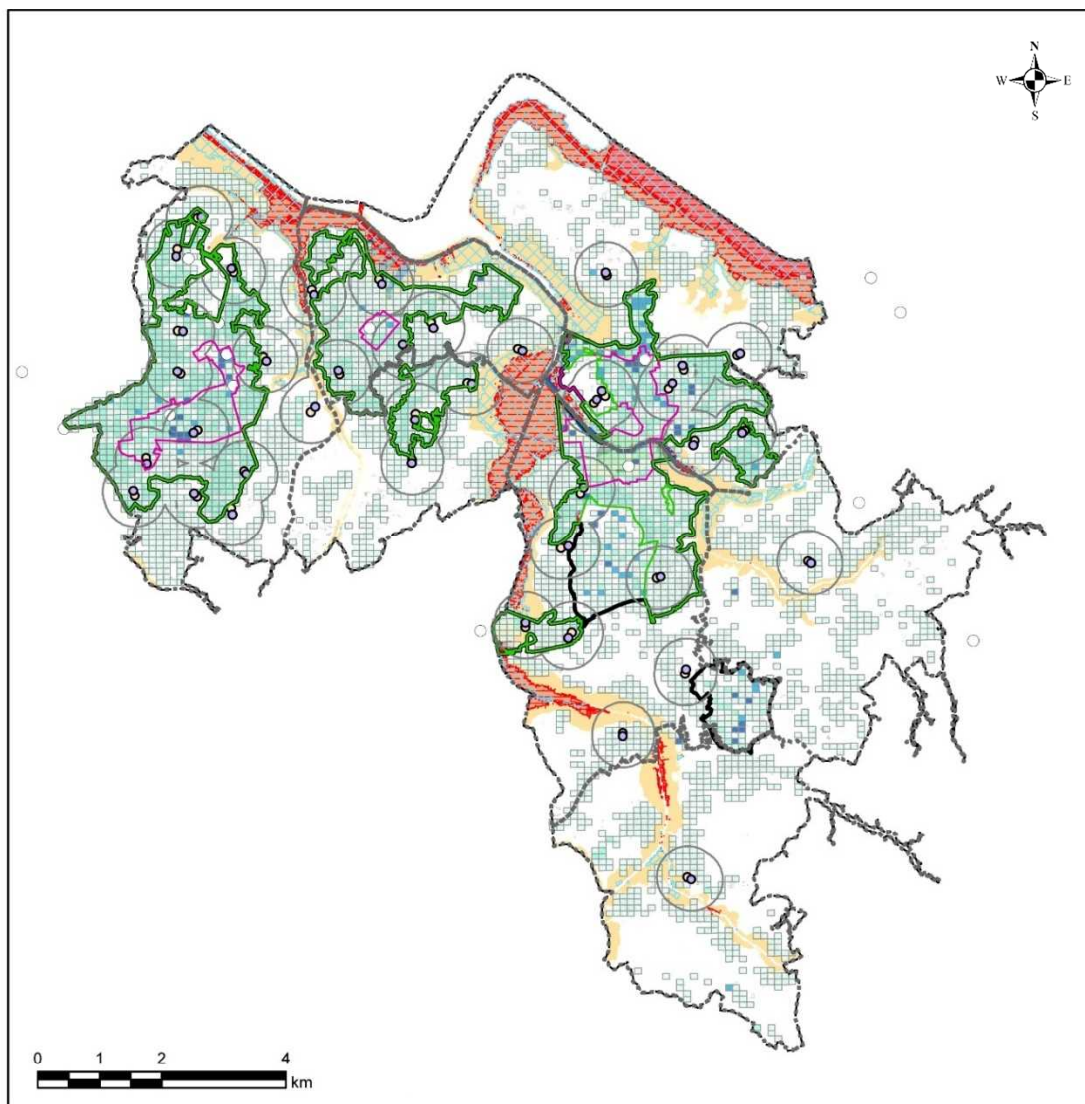
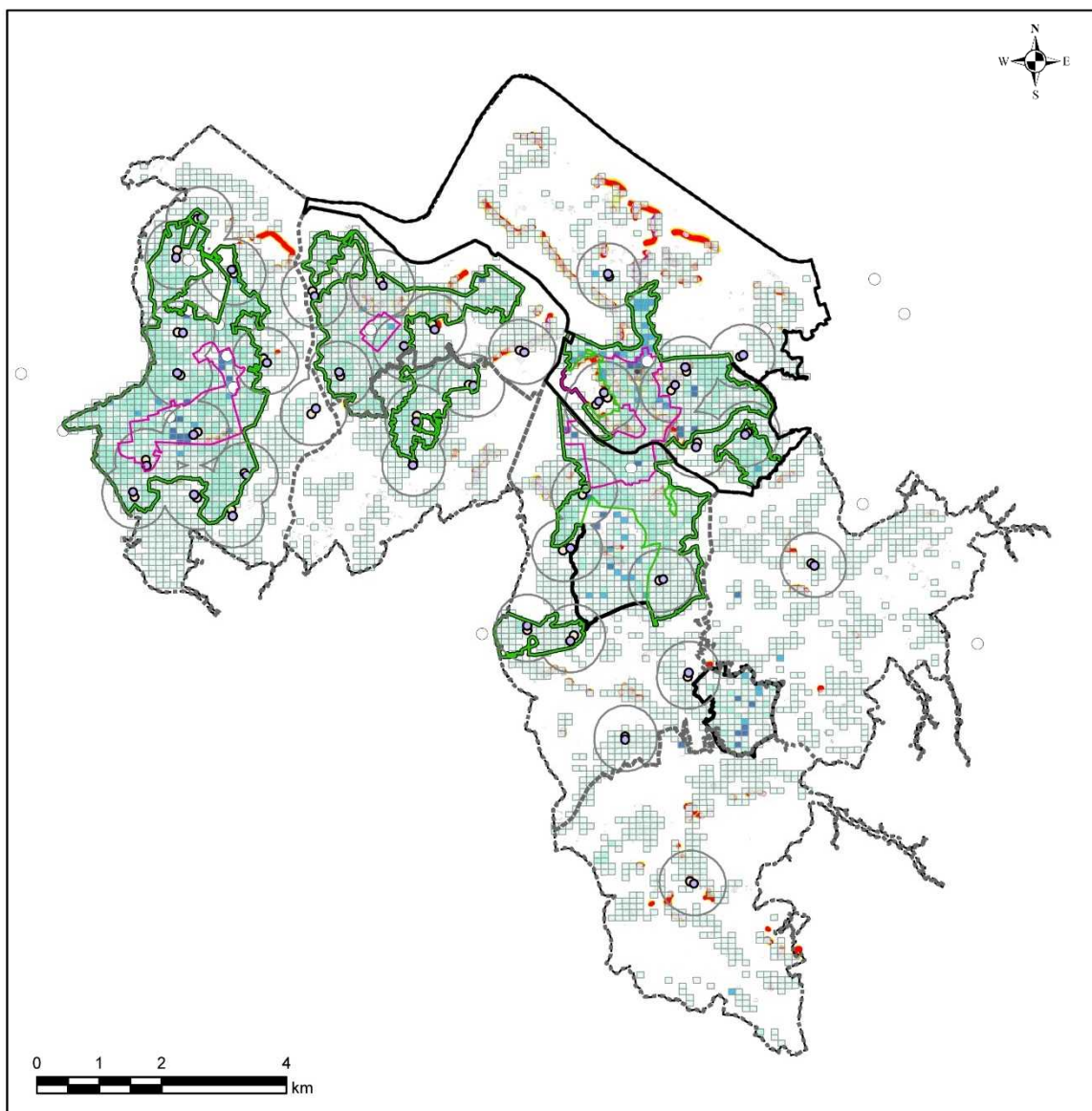


図 水害リスク (11時台)

②B) 土砂災害



凡例

- | | | |
|---|--|--|
| 土砂災害特別警戒区域 | H30_PT滞留人口メッシュ | 居住誘導区域 |
| 土砂災害警戒区域 | 11時台 | 都市機能誘導区域 |
| 急傾斜地崩壊危険区域 | 人口なし | 避難所等500m圏 |
| ● 土砂災害レッドゾーン内家屋 | 0人以上50人未満 | 避難所 |
| | 50人以上100人未満 | 一時避難場所 |
| | 100人以上150人未満 | 市街化区域 |
| | 150人以上 | 行政区域 |

図 土砂災害リスク (11時台)

(2) 21 時台 (市内活動が概ね行われなくなる時刻)

①A) 水害

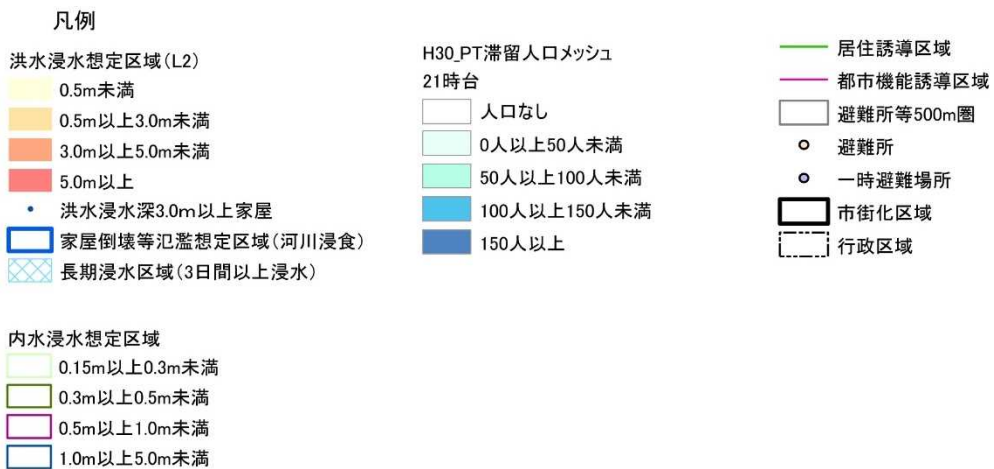
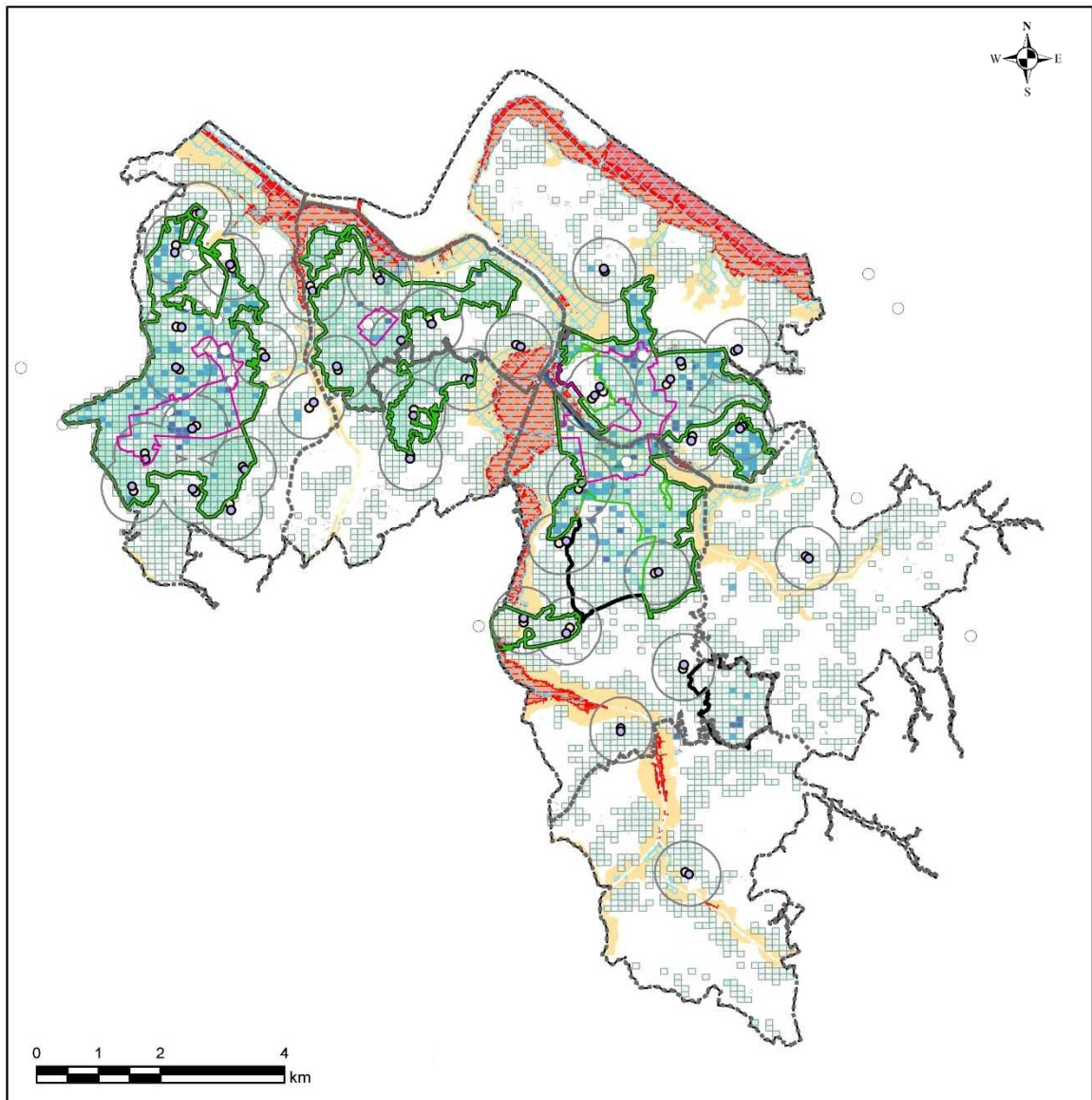
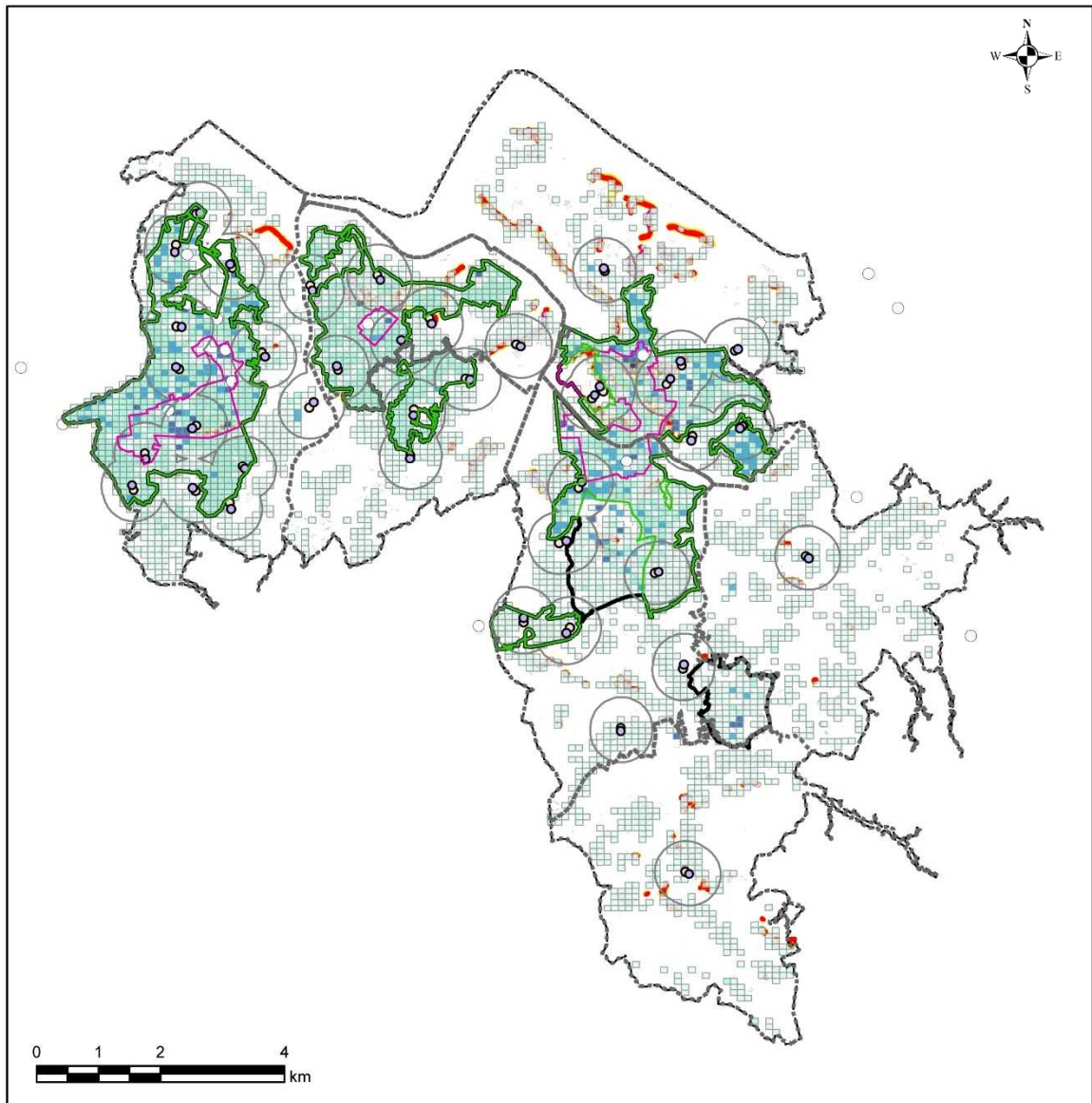


図 水害リスク (21 時台)

②B) 土砂災害



凡例

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 急傾斜地崩壊危険区域
- 土砂災害レッドゾーン内家屋

- H30_PT滞留人口メッシュ
21時台
- 人口なし
 - 0人以上50人未満
 - 50人以上100人未満
 - 100人以上150人未満
 - 150人以上

- 居住誘導区域
- 都市機能誘導区域
- 避難所等500m圏
- 避難所
- 一時避難場所
- 市街化区域
- 行政区域

図 土砂災害リスク (21時台)